

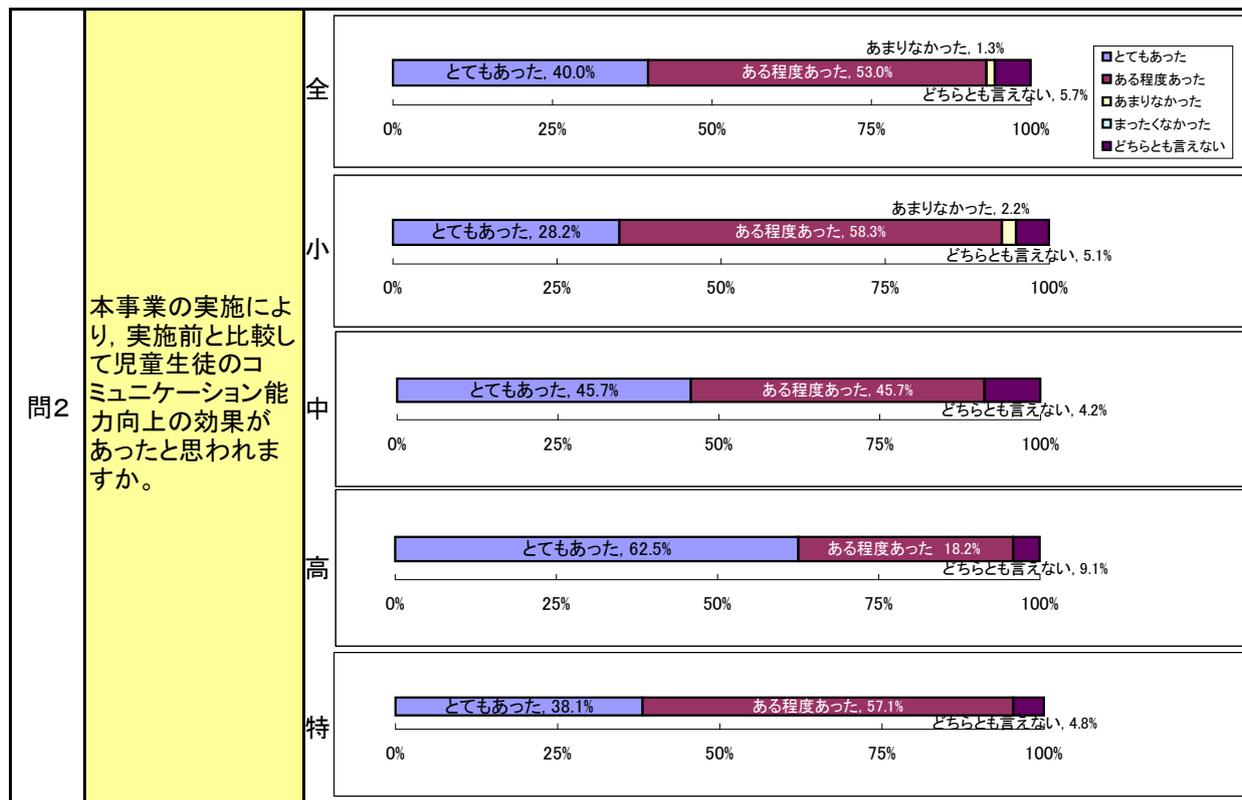
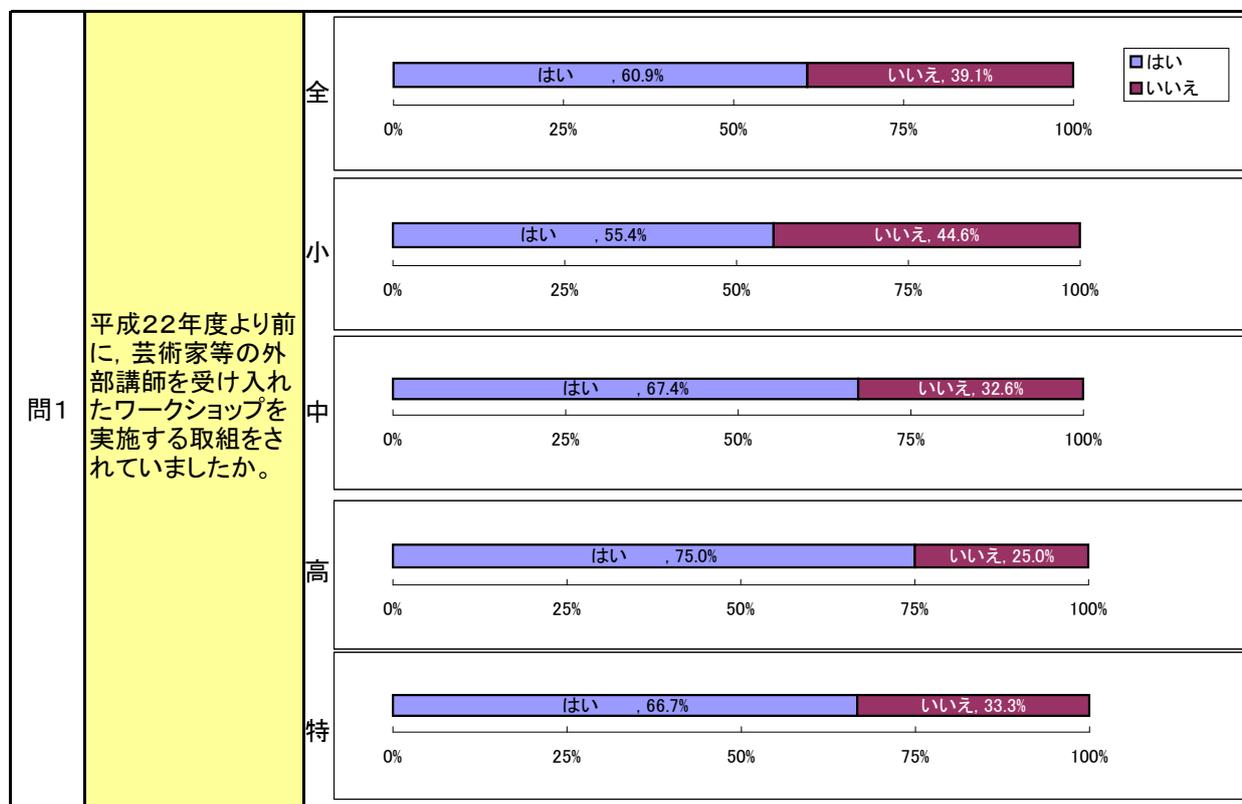
平成22年度「子どものための優れた舞台芸術体験授業」
〔児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験〕

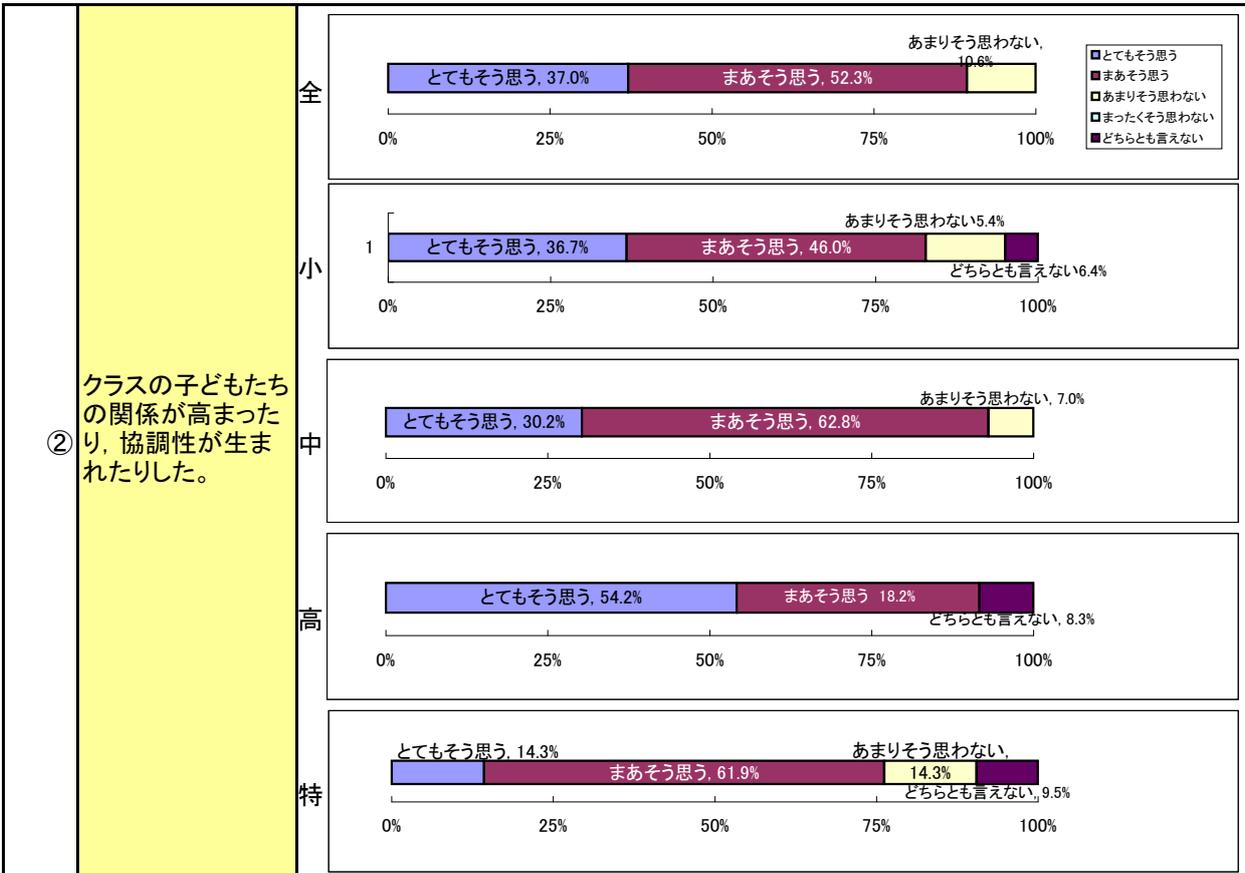
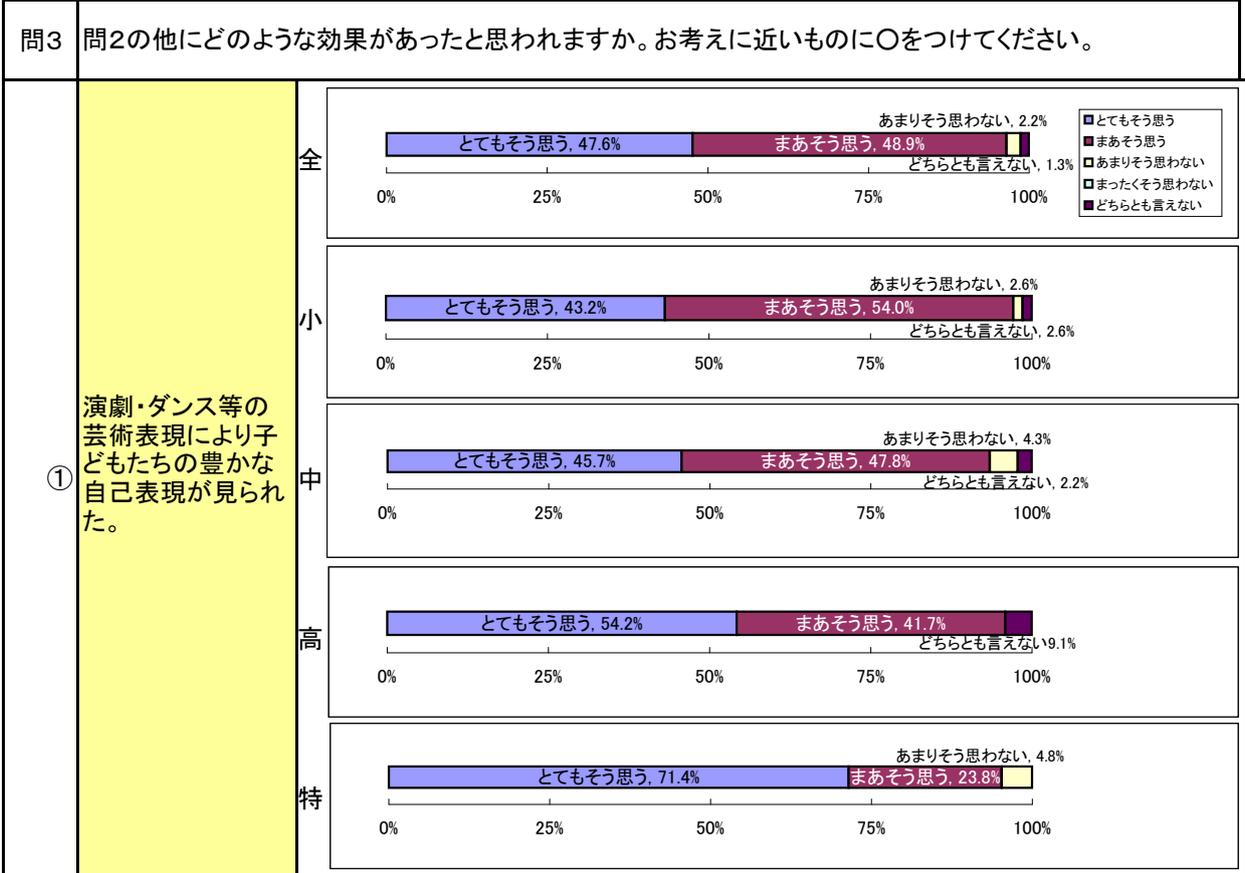
アンケート結果

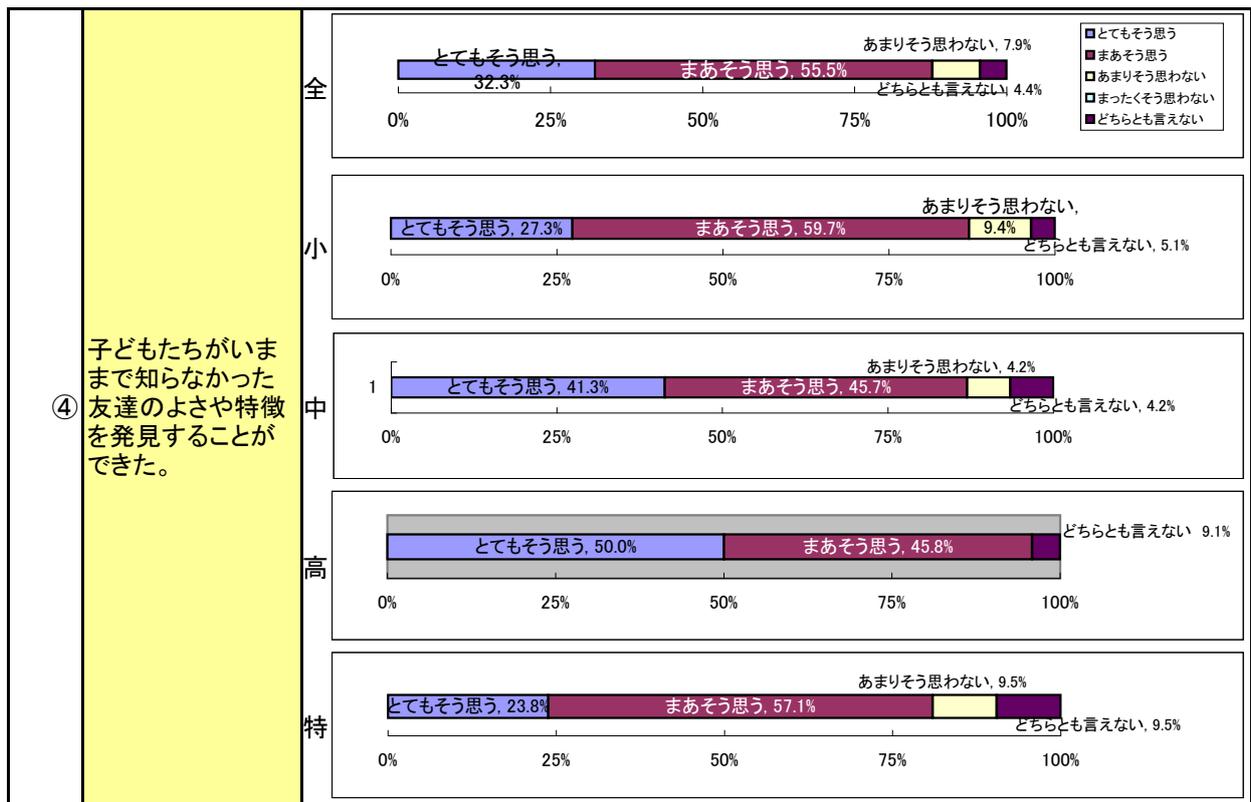
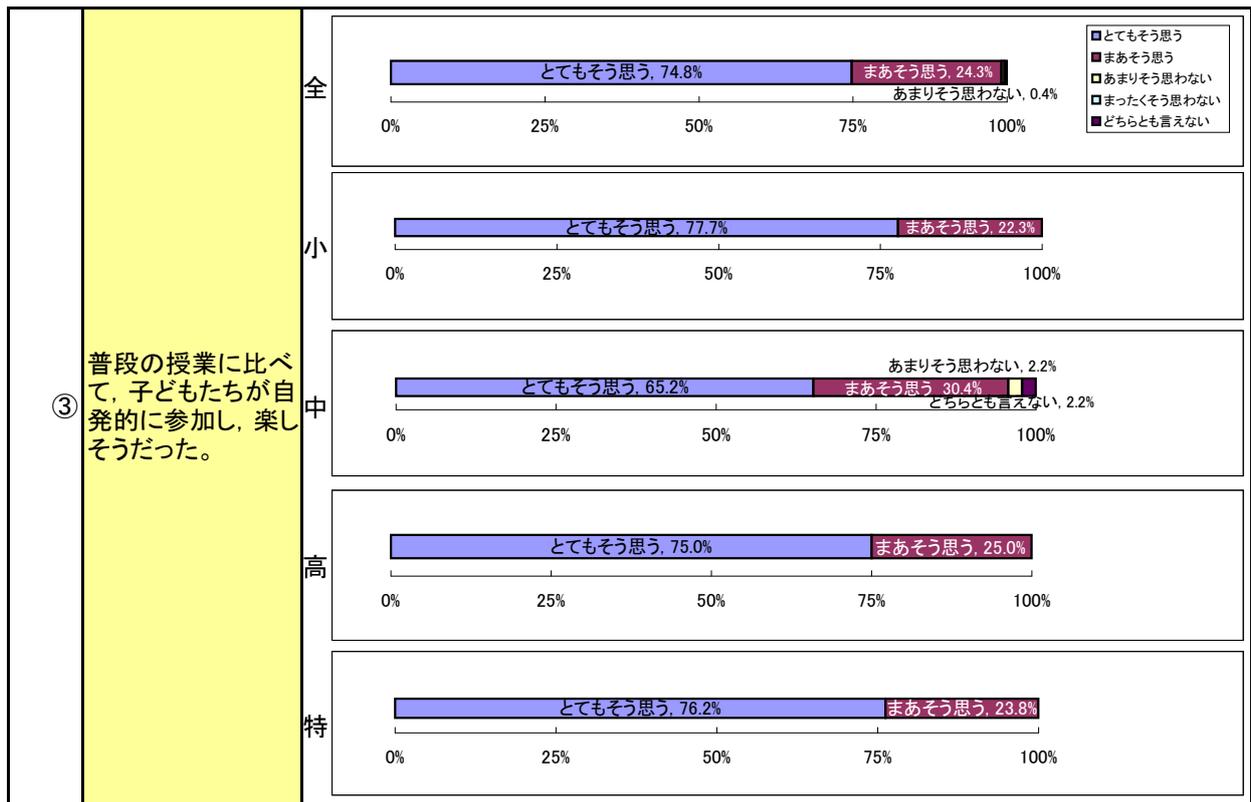
1	開催校	1
2	教育委員会	15
3	児童生徒	
	回答数	19
	小学校	20
	中学校	23
	高等学校	26
	特別支援学校	29
4	芸術家等	33
	(参考)	
	「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する 芸術表現体験」アンケート項目	37

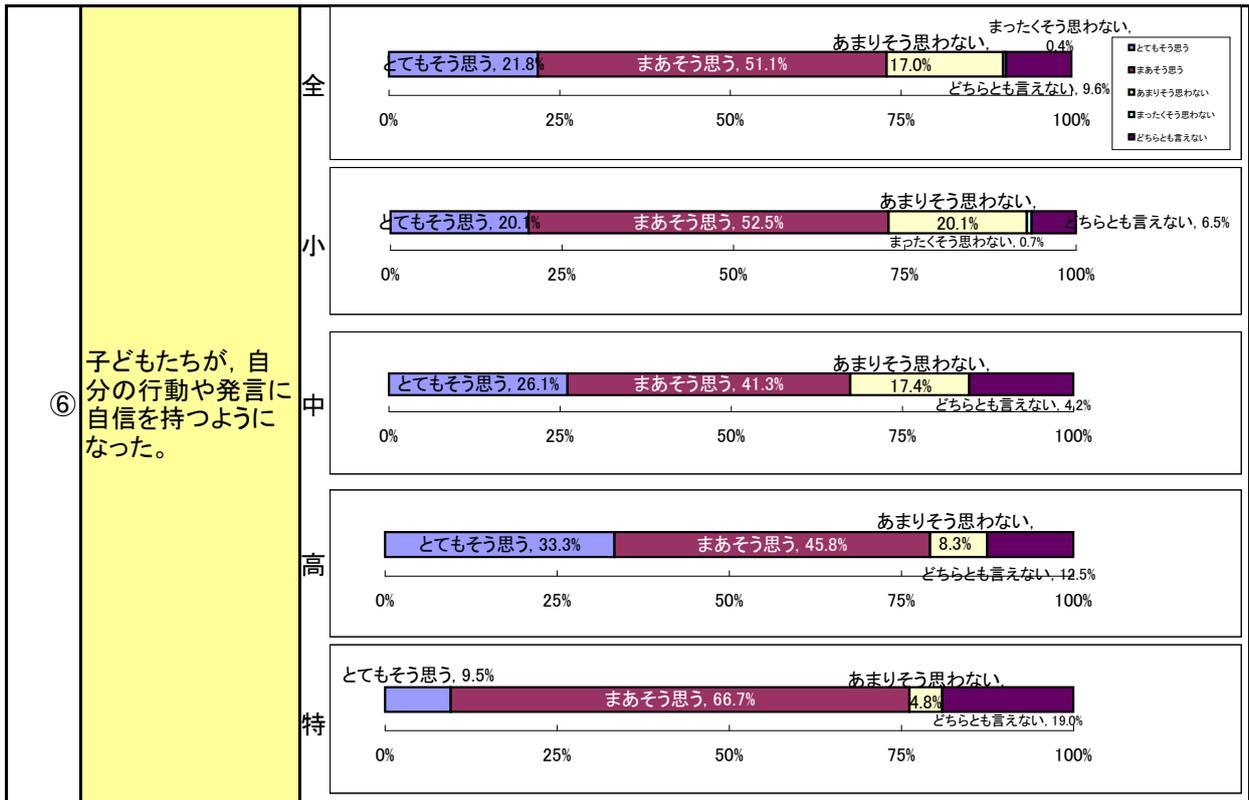
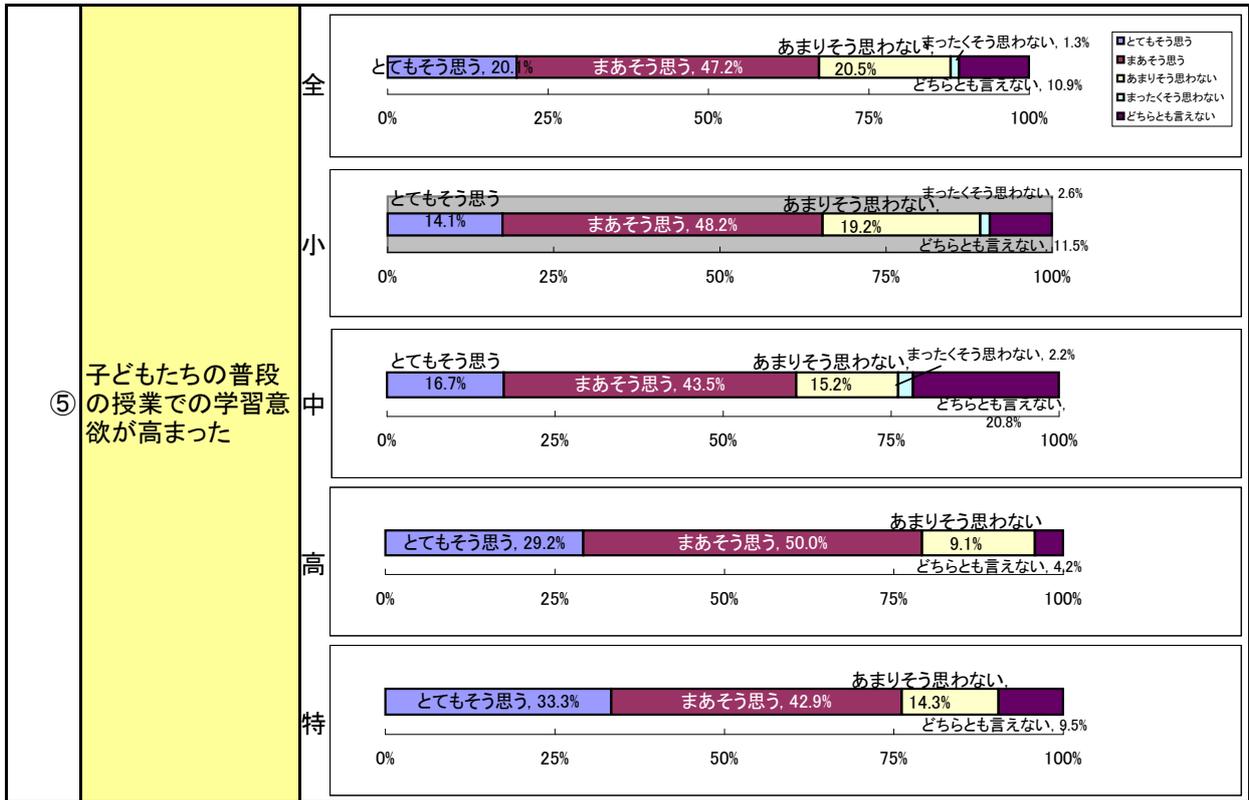
児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験 アンケート (開催校)

回答校数: 230校
 小学校 139校
 中学校 46校
 高等学校 24校
 特別支援学校 21校







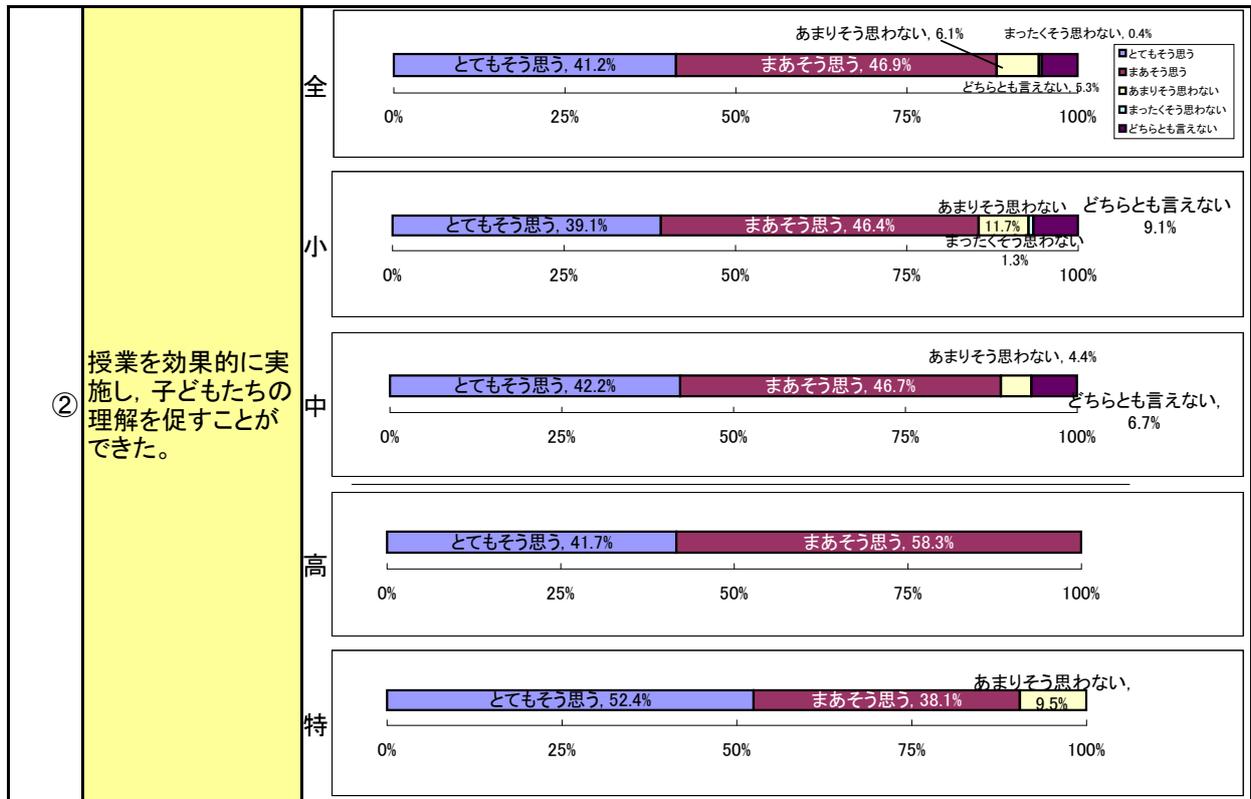
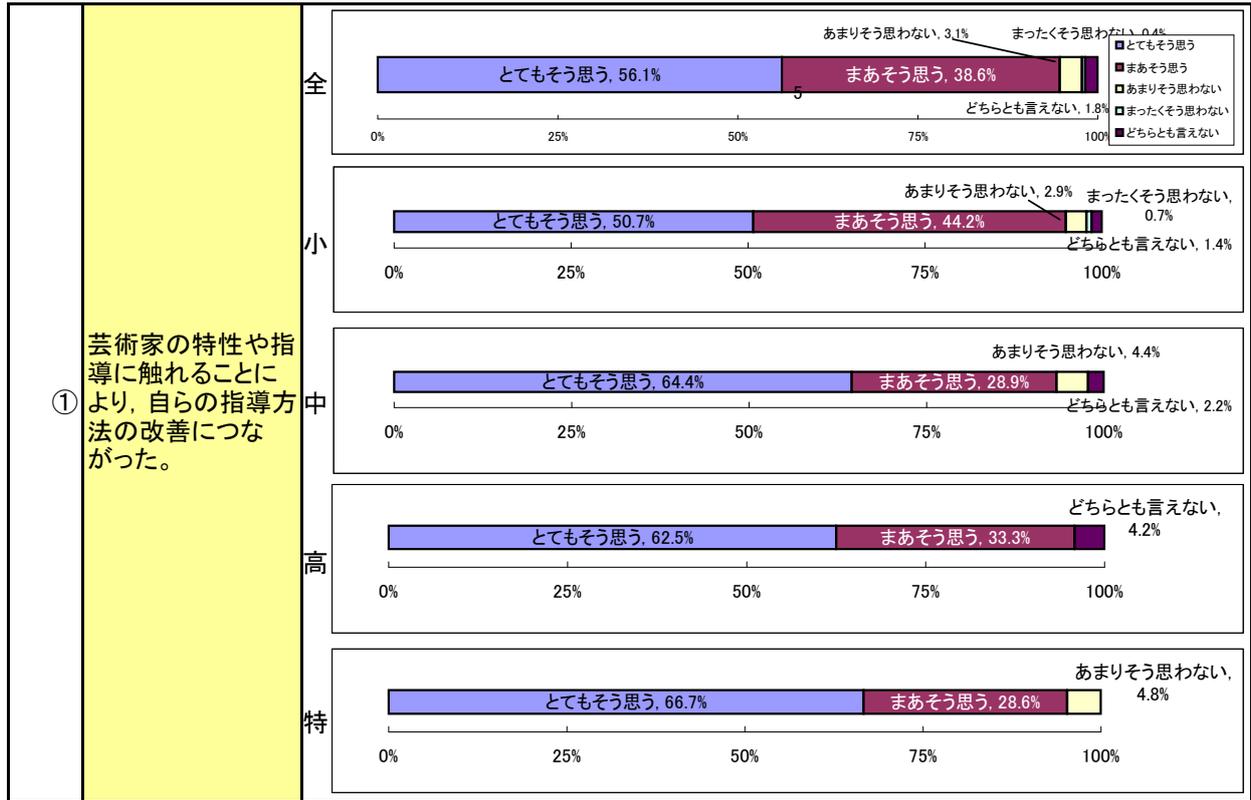


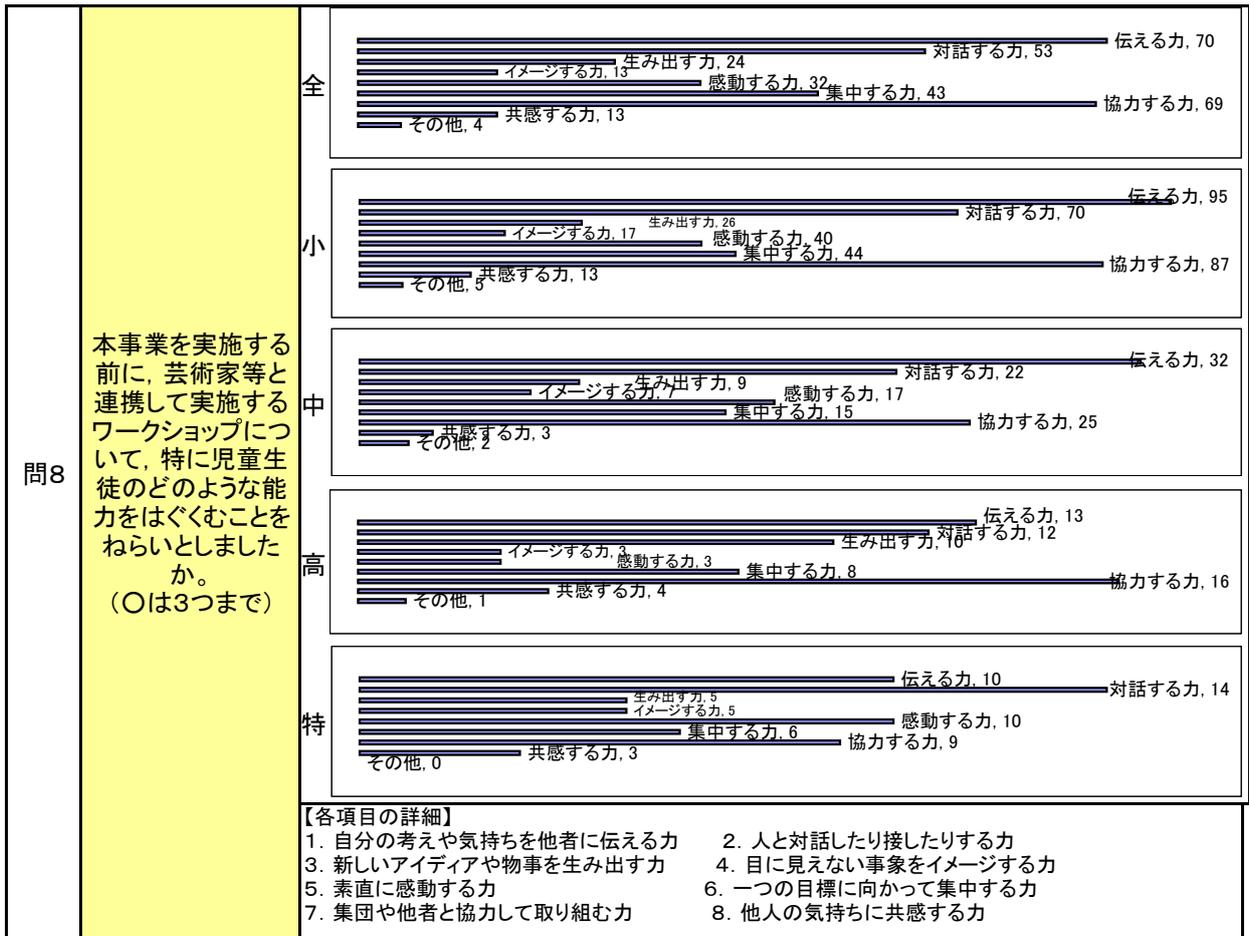
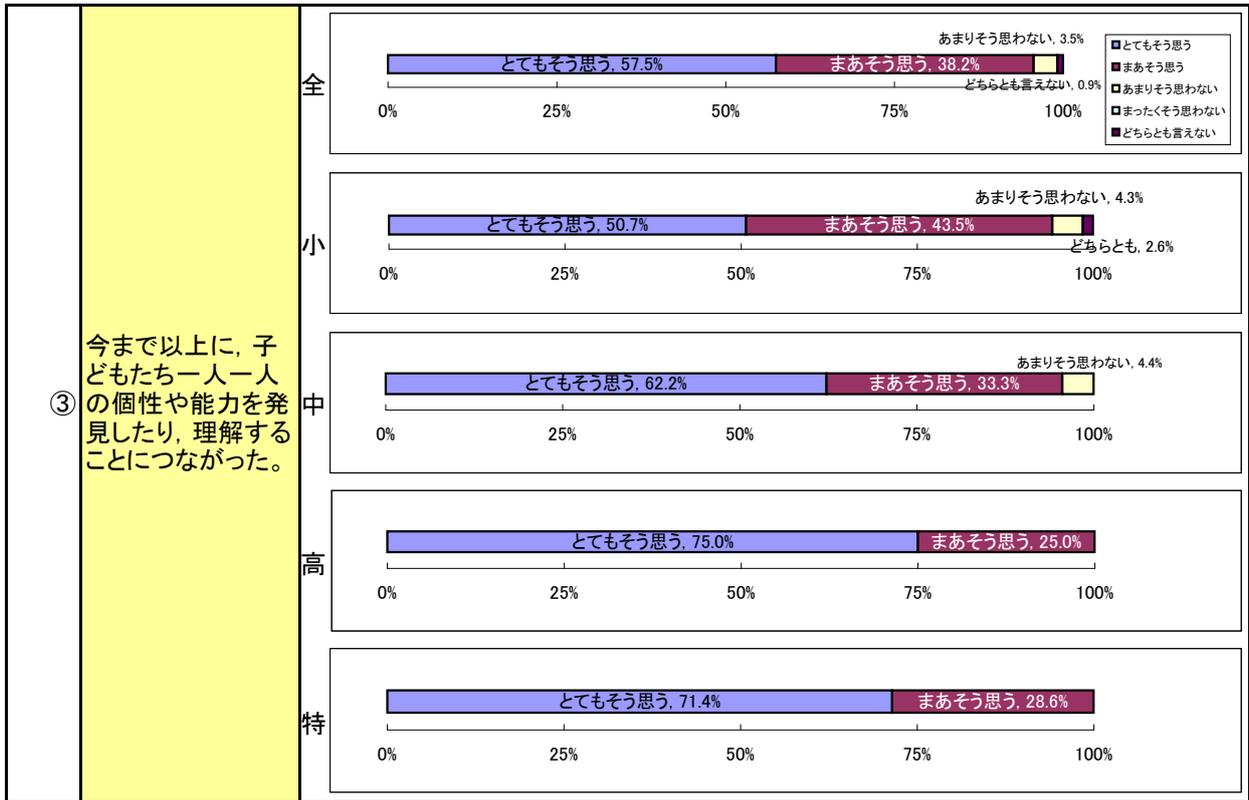
問4	問3の①から⑥のうち、最も効果が大きかったものを1つ記入してください。	全	自己表現, 78 協調性, 29 自発的, 92 友達のよさ, 13 学習意欲, 5 自信, 11
		小	自己表現, 46 自発的, 62 協調性, 18 友達のよさ, 5 学習意欲, 5 自信, 7
		中	自己表現, 13 自発的, 17 協調性, 6 友達のよさ, 5 学習意欲, 1 自信, 3
		高	自己表現, 8 自発的, 7 協調性, 5 友達のよさ, 2 学習意欲, 1 自信, 1
		特	自己表現, 12 自発的, 6 友達のよさ, 1 学習意欲, 2 協調性, 0 自信, 0
		【各項目の詳細】 ①演劇・ダンス等の芸術表現により子どもたちの豊かな自己表現が見られた(自己表現) ②クラスの子どもたちの関係が高まったり、協調性が生まれたりした(協調性) ③普段の授業に比べて、子どもたちが自発的に参加し、楽しそうだった(自発的) ④子どもたちがいままで知らなかった友達のよさや特徴を発見することができた(友達のよさ) ⑤子どもたちの普段の授業での学習意欲が高まった(学習意欲) ⑥子どもたちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった(自信)	

問5 自由記述欄(抜粋)	その他、児童生徒、教員、学校に顕著な変化や効果が表れたエピソードや様子がありましたら、ご自由にお書きください。	仲の悪かった者たちが、自分の意見をしっかりと言い合うことにより、理解しあえた。また、クラスの中で、新しいヒーローが生まれた。そのことによって、本人が自信を持って活動してくれています。
		・・・ワークショップを通じて体験したことが国語の音読で生かされていると思う。
		・児童間の仲間意識が強くなり、上学年が下学年の面倒を見たり、下学年が上学年に感謝したり学ぼうとしたりする心情や態度が更に向上した。 ・学習意欲の向上が感じられ、学習への取組、学力向上にも大きく寄与している。
		児童の聞く姿勢が向上し、話の内容を理解しようとしながら聞くようになった。
		今までの生活では目立たなかった生徒の意欲的に活動する面が見られた。
		児童間の信頼関係が深まり、学級としてのまとまりが強くなった。学校生活に意欲が感じられ、学習への取組も良くなってきた。
		登校が遅れがちな児童がこの授業には必ず参加した。
		生徒自らが考えたアイデアや工夫が評価されることを通して、さらに学習意欲が向上する様子が見られた。また、生徒間の頑張りや相互評価し、一人ひとりを認め合う指導をして下さったことにより、友だちのよさを素直に讃えあう雰囲気生まれた。
		コミュニケーションをとる方法として、話し手の顔を見て表情からも読み取れることに気付く児童が増えた。 ・表現することや人と関わろうとすることへの意識が高まった。 ・目を見て話すなど、行動面での変化が見られた。
		朗読の仕方を教わってから、登場人物の気持ちや筆写の伝えたいことを意識するようになり、国語科の学習意欲が向上し、活発に発言しあうようになった。
		日頃は「うれしい」「楽しい」がうまく言えない生徒が講師等に教えてもらったとおりに演技して、みんなから褒められ、自信がつき、自分から「楽しかった」と表現できた。 本番終了後に、生徒から劇団の方と話したいと言って、感謝とやりきった充実感を伝えた。
		話を聞くべき時に前を向いて聞ける児童が増えた。内容も理解するよう努力しているように見られる。 以前は話さなかった友達とグループ活動の時に話している様子が見られた。 芸術体験の授業があるときには進んで準備をする姿が見られた。 最後の授業では、子どもたちから「さびしい」「また来て欲しい」という声がたくさん出ていた。 クラスにチームワークが生まれた。子どもが自分の考えをきちんといえるようになった。

問6	児童生徒の効果をどのような方法により把握しましたか。 (〇はいくつでも)	全	<p>児童生徒へのアンケート, 95件 保護者へのアンケート, 12 芸術家へのアンケート, 13 把握していない, 2 その他, 7 平素の児童生徒の様子, 90</p>
		小	<p>児童生徒へのアンケート, 121 保護者へのアンケート, 18 芸術家へのアンケート, 13 把握していない, 1 その他, 9 平素の児童生徒の様子, 107</p>
		中	<p>児童生徒へのアンケート, 41 保護者へのアンケート, 4 芸術家へのアンケート, 6 把握していない, 1 その他, 3 平素の児童生徒の様子, 38</p>
		高	<p>児童生徒へのアンケート, 17 保護者へのアンケート, 0 芸術家へのアンケート, 8 把握していない, 1 その他, 3 平素の児童生徒の様子, 18</p>
		特	<p>児童生徒へのアンケート, 12 保護者へのアンケート, 3 芸術家へのアンケート, 4 把握していない, 0 その他, 3 平素の児童生徒の様子, 18</p>
	「その他」の主な記述		<ul style="list-style-type: none"> ・感想・反省を語り合う機会をつくった。 ・ワークショップを実施した芸術家との反省会で。

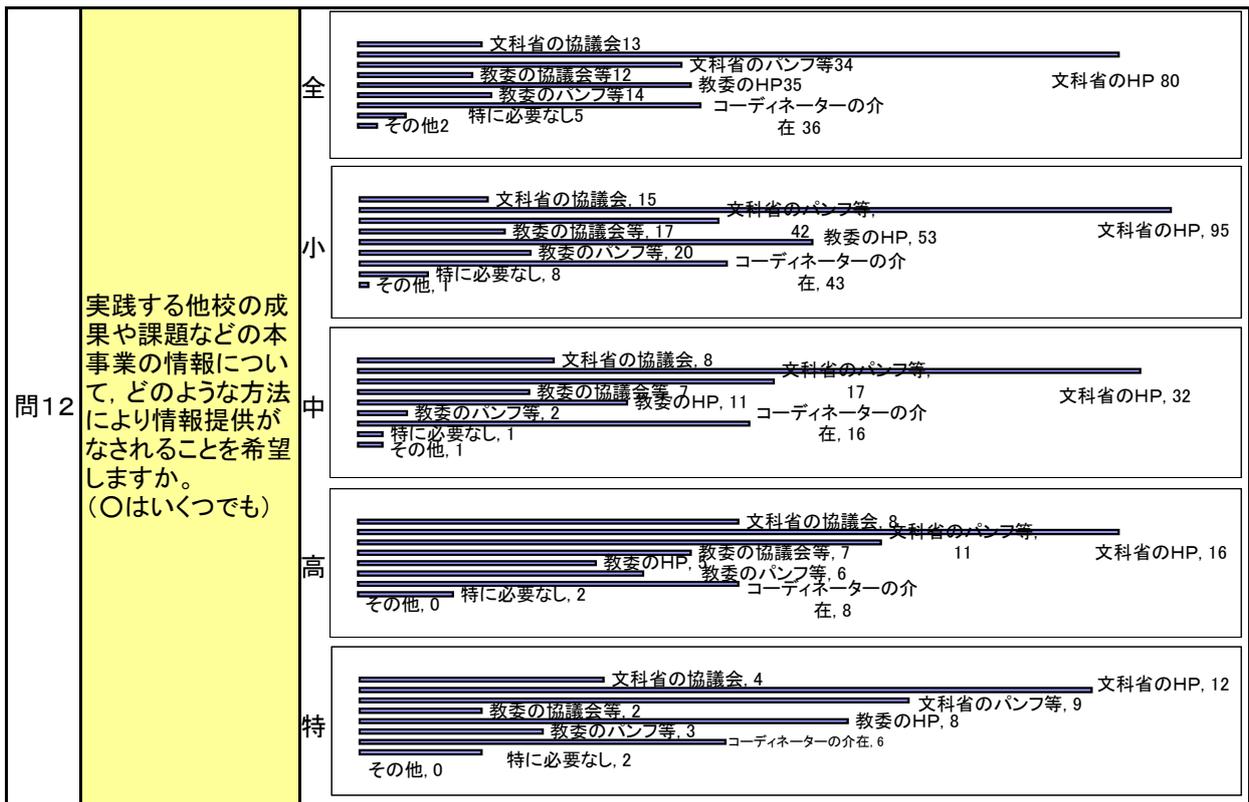
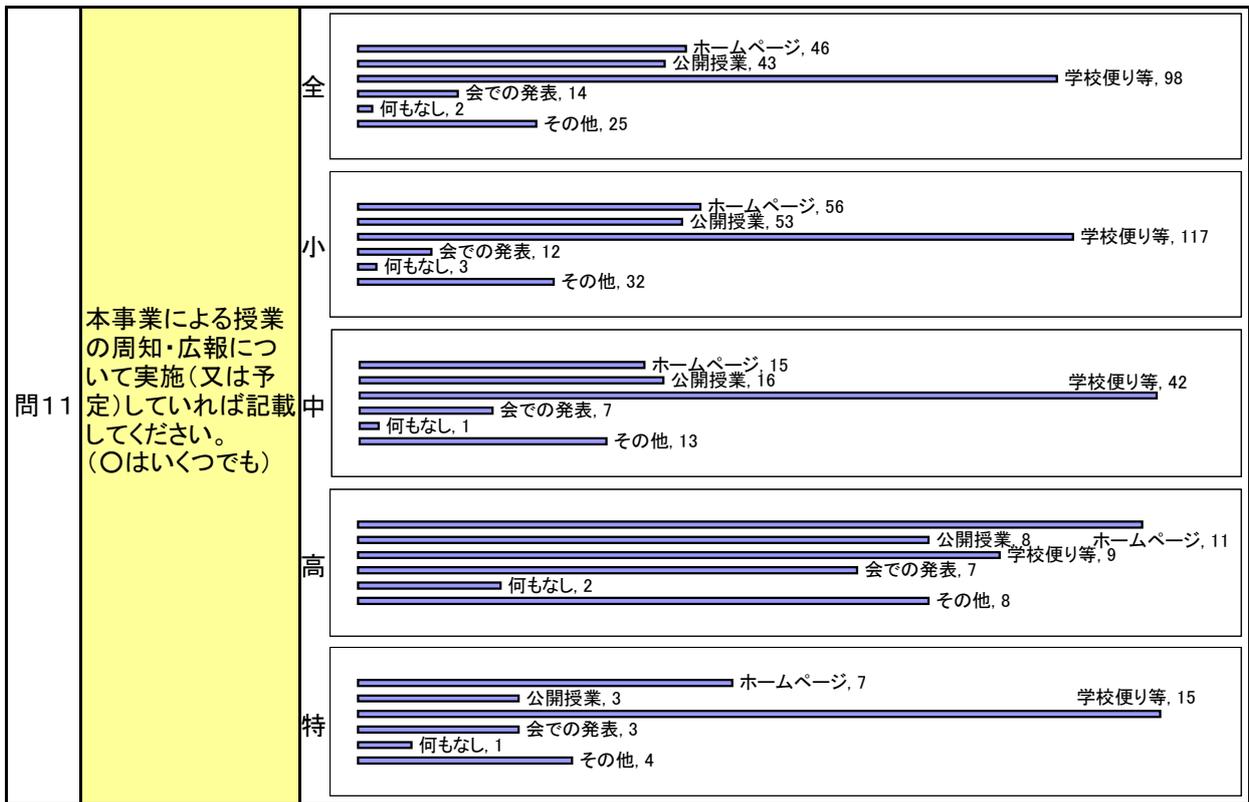
問7 本事業の実施により、先生ご自身は、どのように感じられましたか。





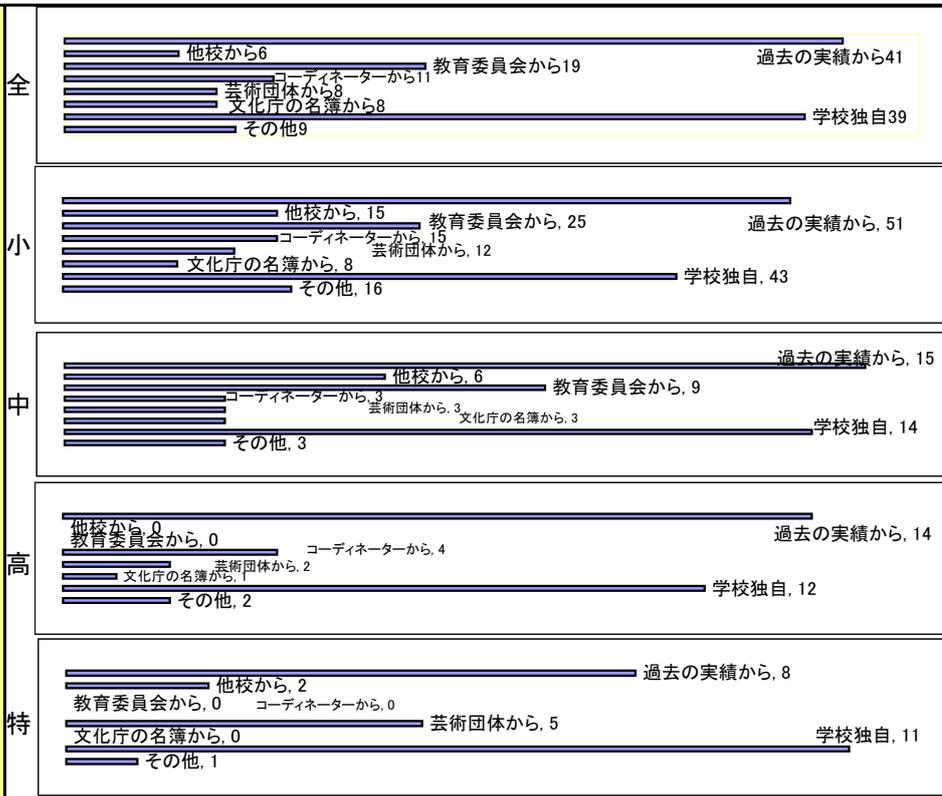
問9	本事業を実施して、芸術家等と連携して実施するワークショップについて、特に児童生徒のどのような能力をはぐむことに効果が高いと思われましたか。(〇は3つまで)	全	<p>伝える力, 52 対話する力, 41 生み出す力, 25 イメージする力, 19 感動する力, 39 集中する力, 52 その他, 2 共感する力, 14 協力する力, 75</p>
		小	<p>伝える力, 75 対話する力, 44 生み出す力, 29 イメージする力, 13 感動する力, 46 集中する力, 55 その他, 3 共感する力, 12 協力する力, 97</p>
		中	<p>伝える力, 23 対話する力, 16 生み出す力, 17 イメージする力, 8 感動する力, 16 集中する力, 20 協力する力, 24 その他, 2 共感する力, 8</p>
		高	<p>伝える力, 7 対話する力, 7 生み出す力, 11 イメージする力, 5 感動する力, 6 集中する力, 9 その他, 1 共感する力, 3 協力する力, 19</p>
		特	<p>伝える力, 10 対話する力, 11 生み出す力, 5 イメージする力, 4 感動する力, 14 集中する力, 8 協力する力, 8 その他, 0 共感する力, 2</p>

問10	本事業の実施に当たって、特に課題として感じられたことは何ですか。(〇は3つまで)	全	<p>ワークショップと能力向上, 18 芸術家との打合せ等, 43 校内の事務手続き, 59 外部講師との授業, 4 授業との関係, 32 保護者への理解, 0 事例の不足, 12 その他, 9</p>
		小	<p>ワークショップと能力向上, 22 芸術家との打合せ等, 53 校内の事務手続き, 75 外部講師との授業, 4 授業との関係, 42 保護者への理解, 0 事例の不足, 16 その他, 17</p>
		中	<p>ワークショップと能力向上, 8 芸術家との打合せ等, 14 校内の事務手続き, 26 外部講師との授業, 0 授業との関係, 11 保護者への理解, 0 その他, 7 事例の不足, 8</p>
		高	<p>ワークショップと能力向上, 2 芸術家との打合せ等, 9 校内の事務手続き, 12 外部講師との授業, 0 授業との関係, 5 保護者への理解, 1 事例の不足, 3 その他, 5</p>
		特	<p>ワークショップと能力向上, 2 芸術家との打合せ等, 6 校内の事務手続き, 13 外部講師との授業, 1 授業との関係, 6 保護者への理解, 0 事例の不足, 4 その他, 4</p>
		<p>1. 芸術家によるワークショップが、どのようにして子どもたちのコミュニケーション能力の向上につながっているのかについて理解がづらい 2. 芸術家等やコーディネーター(仲介者)との打合わせや調整に時間と手間がかかる 3. 学校内の調整や事務手続き等に時間と手間がかかる 4. イベント的になってしまい、単元や授業のねらいとの関係があいまいになってしまいがちである 5. 外部講師と一緒に授業することは難しいと感じる 6. 保護者への理解を得るのが難しい 7. 効果や影響を明確に説明する材料・事例が不足している</p>	
「その他」の主な記述		<p>・授業時数や授業時間の確保が難しかった。 ・教師の共通理解と振り返り時間(反省)の設定(毎回)</p>	



問13

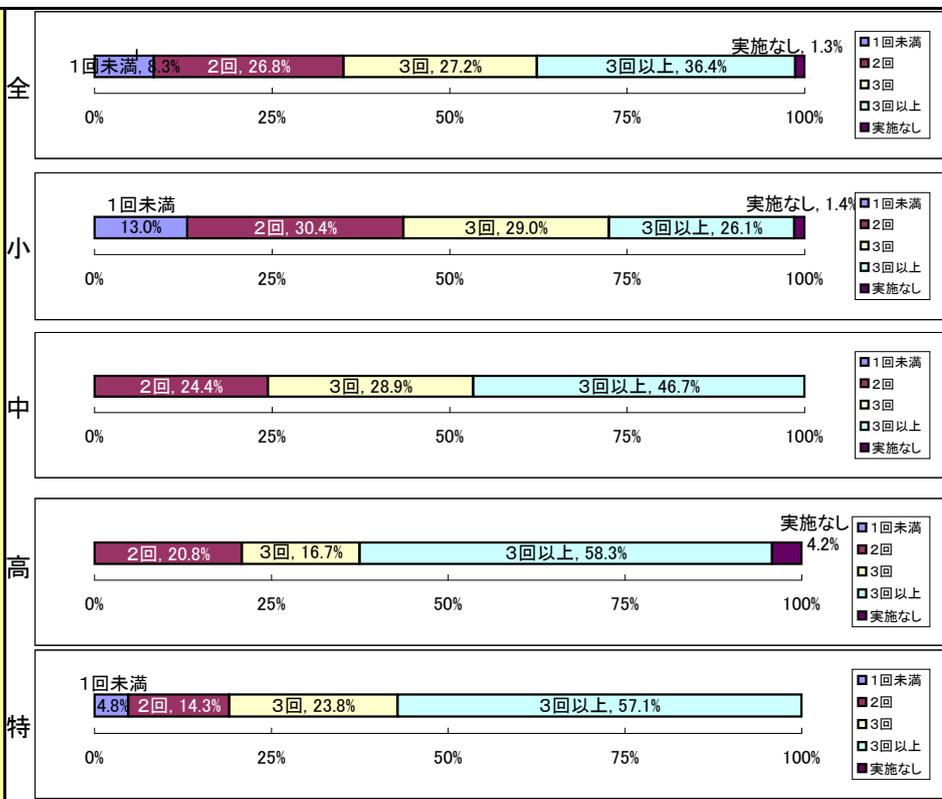
受け入れる芸術家等をどのようにして選定しましたか。(〇はいくつでも)



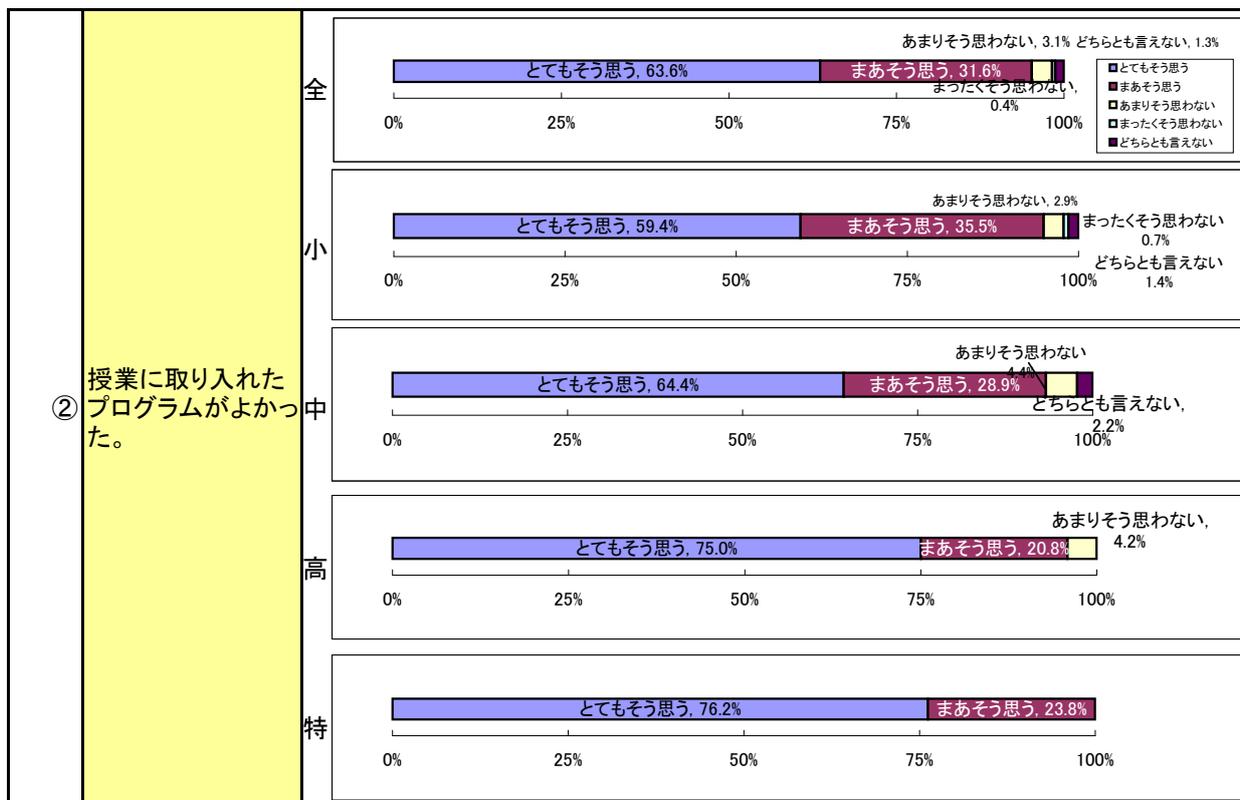
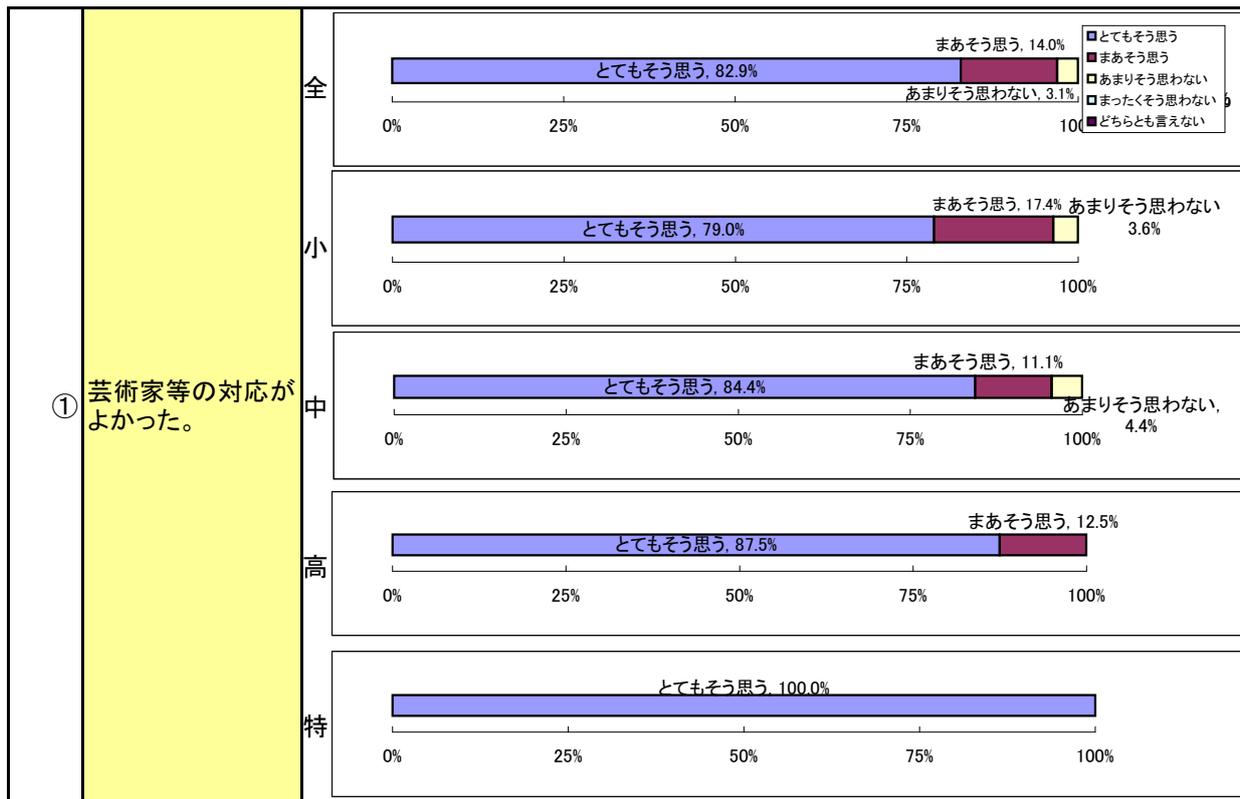
1. 本校が過去に受け入れたことのある芸術家等を受け入れた
2. 他校が受け入れた芸術家等の情報を得て選定した
3. 教育委員会が作成する講師リストを利用したり、教育委員会の紹介を受けたりした
4. NPO法人や劇場などのコーディネーター(仲介者)から紹介を受けた
5. 芸術団体等からのアプローチがあった
6. 文化庁が作成している「協力者名簿」から選定した
7. 学校が独自に探して選定した

問14

ワークショップを実施するに当たって、芸術家等との事前の打ち合わせを何回実施しましたか(1回のワークショップ当たりの平均回数)。



問15 受け入れた芸術家等について、どのように感じましたか。



問 1 6 自由記述欄 (抜粋)	芸術家等に対し、 要望したいことがござ いましたらお書き ください。	学校行事と関連させてワークショップを行ったのだが、めざすところが学校側と芸術家との間にずれがあった。見通しがもてない状態でワークショップが進んでいたのも不安だった。
		芸術家の方には学校の現状が理解できず、学校側は芸術家の方にどこまでやっていただけなのか想像がつかず、最初の1～2回は消化不良だったように思う。事前のコーディネーターの方との打合せが本番で実際に来てくださる方に十分伝わっていなかったのも一因かと思われます。やはりご本人と綿密に打ち合わせるべきと反省しています。
		事前に細かい内容を打ち合わせることが難しく、当初の予定とは講師も内容も変更があり、本校の児童生徒の特性と合わないものとなってしまった。
		芸術家のネットワークで、他のすぐれた芸術家を紹介して欲しい。
		全体の場合での言葉遣いには注意して欲しい。授業や日常生活で目上の人に対する礼儀や言葉遣い、適切な話し方を指導しているので、講師の先生をニックネームで呼び捨てにすることは違和感があった。児童への指示のことは早すぎるがあった。ゆっくりわかるように話して欲しい。悪い意味で目立っている生徒にはその場で積極的に注意や指導をして欲しい。芸術家の表現を児童に見せる場面を作って欲しい。

問17 本事業の経費について、最も改善が必要と考えられることは何ですか。 (○は1つ)		全	
		小	
		中	
		高	
		特	

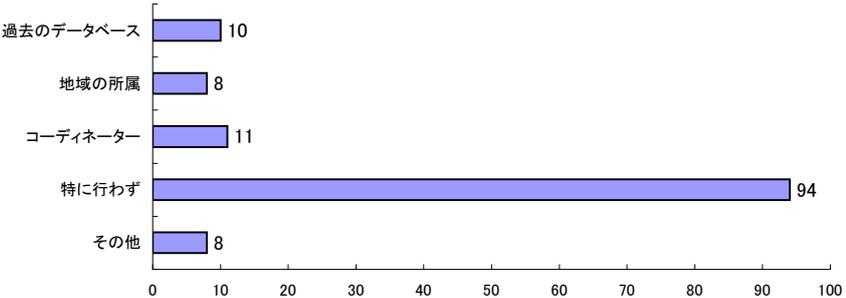
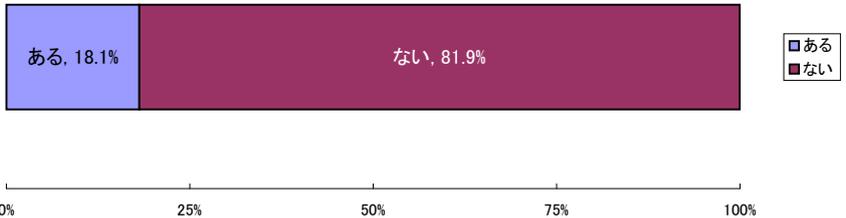
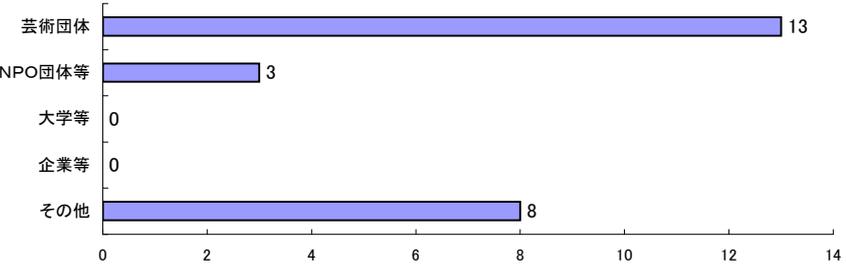
問 1 8 自由記述欄 (抜粋)	本事業に関連して、ご意見やご要望などございましたらご自由にお書きください。	単年度の事業だと継続した取組になりにくい(講師謝金を学校では賄えないため)ので3年くらいの期間の事業になるとありがたい。
		学校行事と関連させたものだったので、発表をするという点でいくつか修正したり、指導したりしたが、芸術家の方々の考えと一致せず作品作りが円滑に進まなかった。またその考えが我々教員にとってはやや難しいものがあった。当初から全体計画や詳細をつかんでいる必要がある。
		受け入れる学校側の教員に、なかなか講師の意図するイメージがわかenかった。この事業に入る前に詳しい実践例の効果や課題等が手に入ればありがたかった。また、実際に取り組んでいる場面をDVD等を使い説明してもらえれば、よりイメージがわきやすく感じた。
		授業の後の芸術家との毎回の振り返りの時間が教員にとって有益であった。
		決定は前年度中がのぞましい。あとからの日程調整は困難を伴うため。
		今回はコミュニケーション能力の育成をねらいとして表現活動を中心としていたので、「演劇」そのものに対する興味はあまり大きくならなかったと感じた。体験の最初からまずその芸術に引き寄せられるような活動があってもよい。

問 1 9 自由記述欄 (抜粋)	本事業の手続きに関し、希望や要望があればお書きください。	事業実施前に事業成果説明を行っておいただきたい。
		年度に1回の募集であると、普及のためのパッケージ化されたプログラムが横行し、学校現場のニーズに合うものが実施されなくなる危惧を抱いている。随時募集または複数回の募集とし、学校現場からの要求に応えやすいかちどの事業展開をしていただきたい。
		新年度を迎える前の申し込みで、学校サイドとしては若干不安がある。新年度の頭(4月の第1週)の申し込みというわけにはいかないものか。

児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験 アンケート (教育委員会)

回答数: 127教育委員会

<p>問1</p>	<p>本事業の実施に当たっての開催校へのかかわりについてお聞かせください。</p>	<table border="1"> <caption>問1の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>はい (%)</th> <th>いいえ (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指導・助言</td> <td>32.3</td> <td>67.7</td> </tr> <tr> <td>事前打ち合わせ</td> <td>15.7</td> <td>84.3</td> </tr> <tr> <td>実施への立ち会い</td> <td>45.7</td> <td>54.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ はい ■ いいえ</p>	項目	はい (%)	いいえ (%)	指導・助言	32.3	67.7	事前打ち合わせ	15.7	84.3	実施への立ち会い	45.7	54.3												
項目	はい (%)	いいえ (%)																								
指導・助言	32.3	67.7																								
事前打ち合わせ	15.7	84.3																								
実施への立ち会い	45.7	54.3																								
<p>問2</p>	<p>開催校の取組の周知についてお聞かせください。</p>	<table border="1"> <caption>問2の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>はい (%)</th> <th>いいえ (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>周知を行った</td> <td>43.3</td> <td>56.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ はい ■ いいえ</p>	項目	はい (%)	いいえ (%)	周知を行った	43.3	56.7																		
項目	はい (%)	いいえ (%)																								
周知を行った	43.3	56.7																								
<p>問2</p>	<p>問2「はい」のうち周知の対象と方法</p>	<table border="1"> <caption>問2「はい」の周知対象と方法</caption> <thead> <tr> <th>対象/方法</th> <th>はい (%)</th> <th>いいえ (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校関係者へ</td> <td>74.5</td> <td>25.5</td> </tr> <tr> <td>保護者へ</td> <td>69.1</td> <td>30.9</td> </tr> <tr> <td>住民へ</td> <td>47.3</td> <td>52.7</td> </tr> <tr> <td>会議</td> <td>12.7</td> <td>87.3</td> </tr> <tr> <td>パンフ</td> <td>29.1</td> <td>70.9</td> </tr> <tr> <td>広報誌</td> <td>32.7</td> <td>67.3</td> </tr> <tr> <td>HP</td> <td>21.8</td> <td>78.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ はい ■ いいえ</p>	対象/方法	はい (%)	いいえ (%)	学校関係者へ	74.5	25.5	保護者へ	69.1	30.9	住民へ	47.3	52.7	会議	12.7	87.3	パンフ	29.1	70.9	広報誌	32.7	67.3	HP	21.8	78.2
対象/方法	はい (%)	いいえ (%)																								
学校関係者へ	74.5	25.5																								
保護者へ	69.1	30.9																								
住民へ	47.3	52.7																								
会議	12.7	87.3																								
パンフ	29.1	70.9																								
広報誌	32.7	67.3																								
HP	21.8	78.2																								
<p>問2</p>	<p>上記以外に行った周知があればお書きください。 (自由記述欄 抜粋)</p>	<p>・教育委員会主催の「文化講演会」にて、本事業に携わる芸術家を招き、講演会と事業周知を行った。 ・平成23年度早々に事業報告書を市内全教職員を対象に行う予定である。 ・教科の研究会で実践発表を行った。来年度事業の募集の際に、今年度の取組を紹介する予定。</p>																								

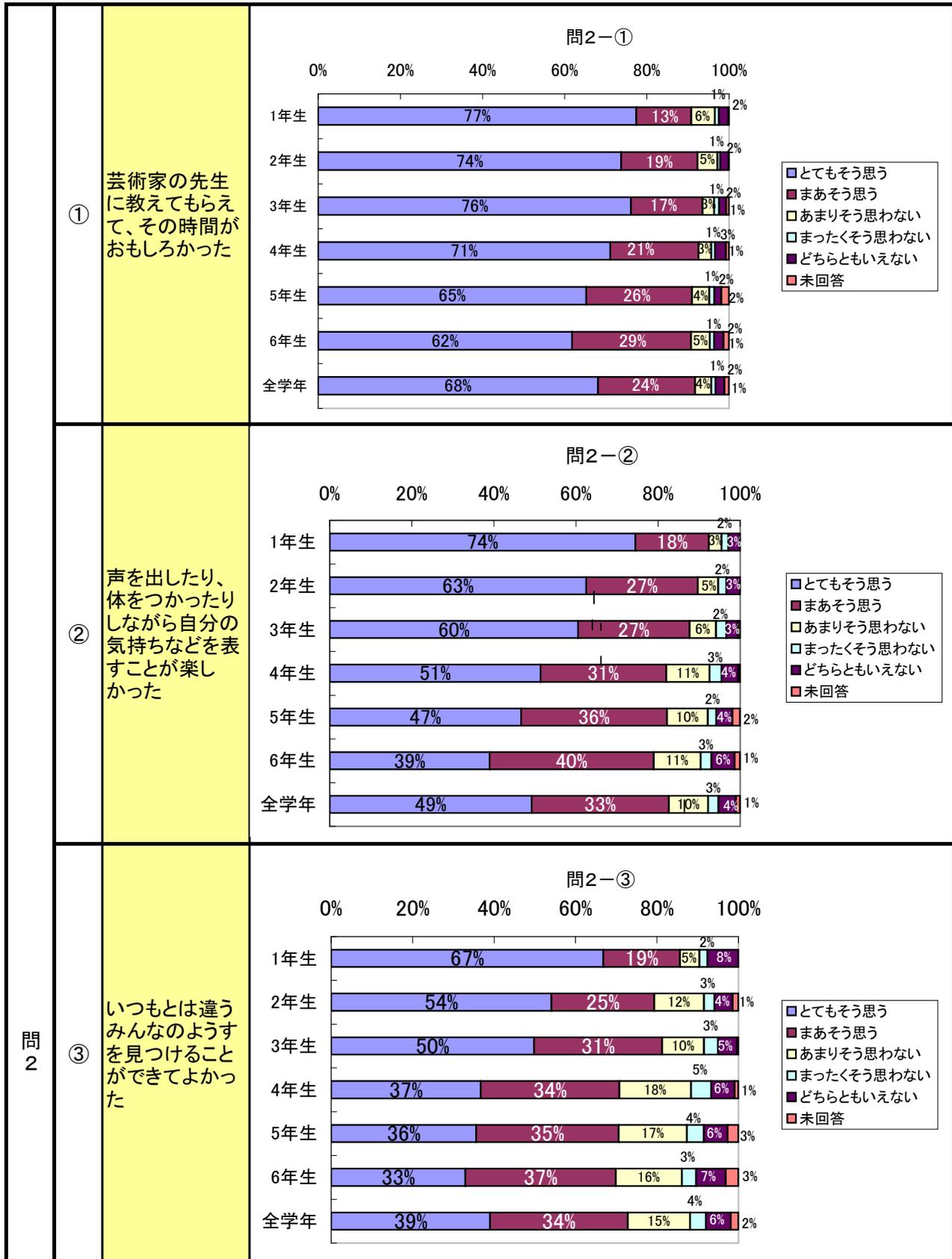
問3	<p>本事業を依頼するために芸術家や芸術団体等についての情報の収集をどのように行いましたか。 (〇はいくつでも) 数字は件数</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過去のデータベース</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>地域の所属</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>コーディネーター</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>特に行わず</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	方法	件数	過去のデータベース	10	地域の所属	8	コーディネーター	11	特に行わず	94	その他	8
方法	件数													
過去のデータベース	10													
地域の所属	8													
コーディネーター	11													
特に行わず	94													
その他	8													
	<p>その他(具体的に) (自由記述欄 抜粋)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会主催の「文化講演会」にて、本事業に携わる芸術家を招き、講演会と事業周知を行った。 ・平成23年度早々に事業報告書を市内全教職員を対象に行う予定である。 ・教科の研究会で実践発表を行った。来年度事業の募集の際に、今年度の取組を紹介する予定 												
問4	<p>本事業の実施に当たって、連携や相談した団体等がありますか。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ある</td> <td>18.1%</td> </tr> <tr> <td>ない</td> <td>81.9%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	ある	18.1%	ない	81.9%						
回答	割合													
ある	18.1%													
ない	81.9%													
問4	<p>問4「ある」のうち 連携団体の具体 (数字は件数)</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体種別</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芸術団体</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>NPO団体等</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>大学等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>企業等</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	団体種別	件数	芸術団体	13	NPO団体等	3	大学等	0	企業等	0	その他	8
団体種別	件数													
芸術団体	13													
NPO団体等	3													
大学等	0													
企業等	0													
その他	8													

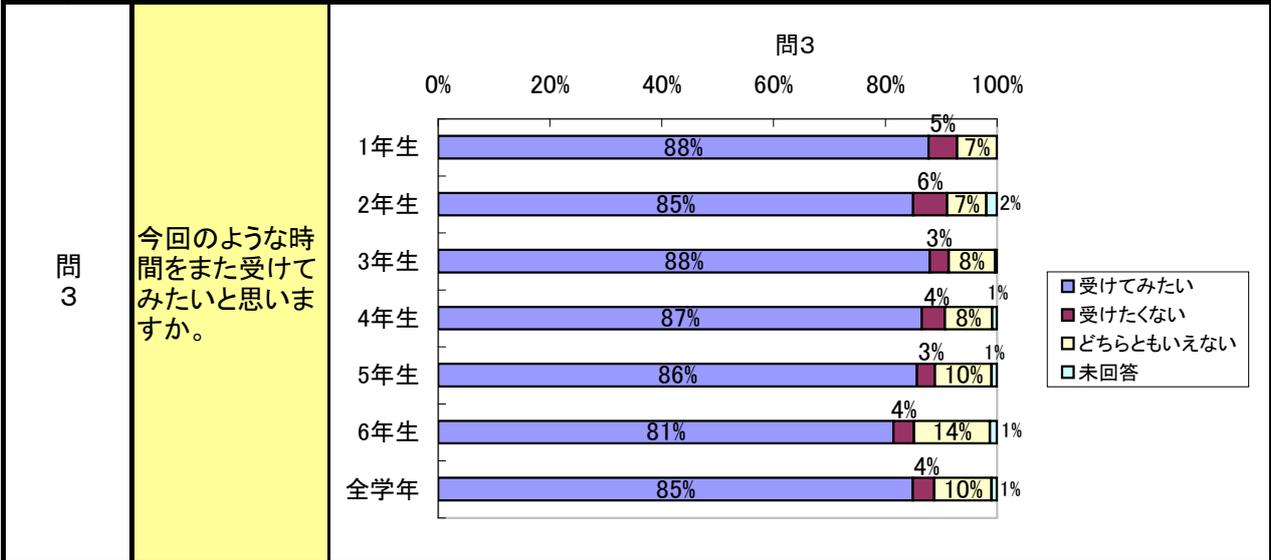
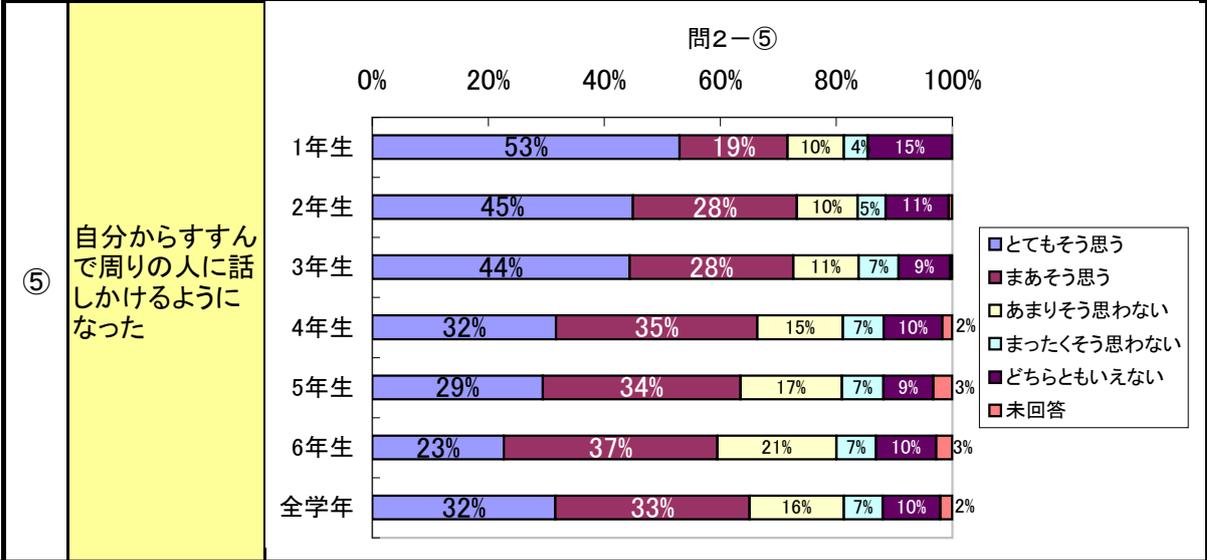
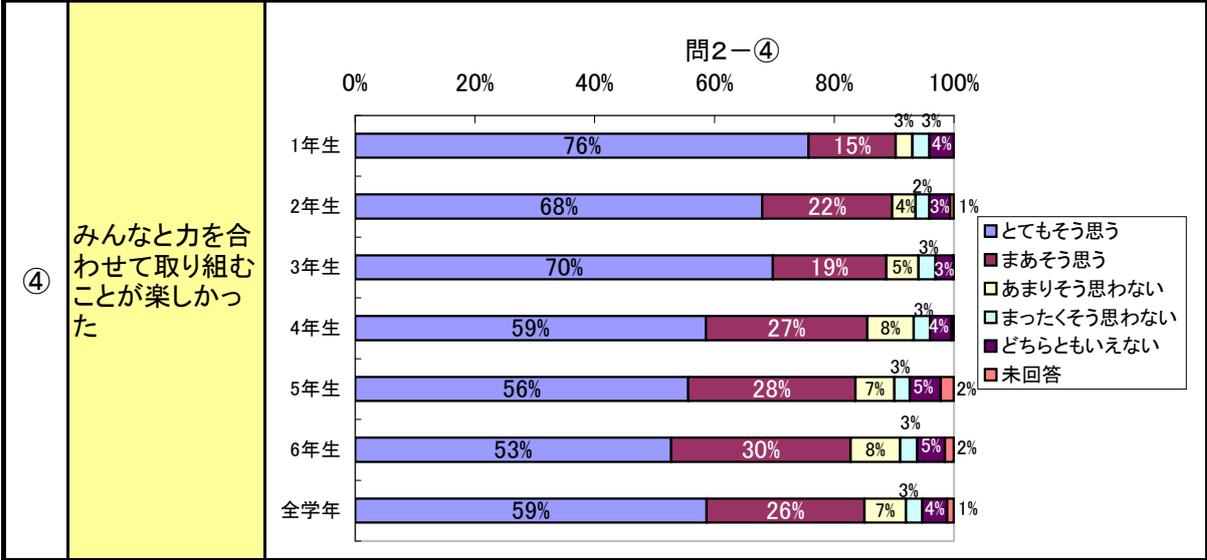
問5 本事業に関連して、以下のことについてお聞かせください。		
①	実施が学校にとって有用であった。	<p>あまりそう思わない, 0.8% どちらとも言えない, 2.4%</p> <p>とともそう思う, 70.9% まあそう思う, 26.0%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> とともそう思う <input type="checkbox"/> まあそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> まったくそう思わない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない </p>
②	実施が生徒にとって有用であった。	<p>どちらとも言えない, 2.4%</p> <p>とともそう思う, 77.2% まあそう思う, 20.5%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> とともそう思う <input type="checkbox"/> まあそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> まったくそう思わない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない </p>
③	実施が地域にとって有用であった。	<p>どちらとも言えない, 14.2%</p> <p>とともそう思う, 25.2% まあそう思う, 37.8% あまりそう思わない, 22.0%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> とともそう思う <input type="checkbox"/> まあそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> まったくそう思わない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない </p>
④	今後も継続して実施してもらいたい。	<p>あまりそう思わない, 1.6%</p> <p>とともそう思う, 63.8% まあそう思う, 26.8%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> とともそう思う <input type="checkbox"/> まあそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> まったくそう思わない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない </p>
⑤	実施によって課題が見えた。	<p>とともそう思う, 6.3%</p> <p>とともそう思う, 6.3% まあそう思う, 23.6% あまりそう思わない, 50.4%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> とともそう思う <input type="checkbox"/> まあそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> まったくそう思わない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない </p>
⑥	本事業は改善すべき点がある。	<p>とともそう思う, 10.2%</p> <p>とともそう思う, 10.2% まあそう思う, 19.7% あまりそう思わない, 50.4%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> とともそう思う <input type="checkbox"/> まあそう思う <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> まったくそう思わない <input type="checkbox"/> どちらとも言えない </p>
⑦	その他(具体的に) (自由記述欄 抜粋)	<p>本事業のねらいは素晴らしいと思うが、そのねらいを派遣される芸術家にどこまで理解されているか疑問もある。芸術性の追求が先行すると学校現場では難しい面もあった。派遣される芸術家と学校との相互理解が図られた上で事業が実施できるように、事前の打合せを入念にする必要がある。(芸術家の追求する芸術性と、学校側の教育課程内での実施する内容や対象となる児童の発達段階に考慮した内容のすりあわせが十分でなかった。)</p> <p>学校側と芸術家で十分な授業計画を立て、継続的な実施を行うためには、申請期間や実施期間の弾力化が不可欠であるとする。</p> <p>また、書類の煩雑さは改善が必要と思われる。</p> <p>本事業の効果をより確かなものにするためには、学校関係者への周知や理解が必要である。事業内容を伝えるフェスタの開催や研修の機会を設けるなど事業の実施とともに、教育現場で芸術文化を用いた体験活動に対する理解を促す機会を設ける必要があると考える。</p> <p>体験授業の様子を見学に行った。初めは恥ずかしがっていた6年生の子どもたちだったが、自分たちで劇・台詞を作り上げていくにつれて、堂々としていく姿を目にした。表現する楽しさを実感していることがよく分かった。</p> <p>各分野の優れた芸術家がよく分からないため、情報の提供を願いたい。芸術家との打合せや調整に時間が伴うため、申請書のまとめに時間を要し、申請書の提出期限までの提出が大変難しい。また、本事業の手続き(申請書の作成等)として簡素化を願う。</p> <p>実際に事業を実施していくにつれて当初の計画では見えなかった部分が見えてくる。特に芸術家の意向で内容がどんどん本格的になっていき、計画の段階では必要のなかった費用も発生してくる。当初の計画の予算内で、学校のできる範囲内で実施できるように芸術家の方にも理解していただく必要があると思われる。</p> <p>実施校の担当者や芸術家の連絡がスムーズにいかなかった。そのあたりを教育委員会の担当者が助言するとよかった。</p>

児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験
アンケート（児童生徒）【回答数】

学年/学校種	回答数(人)
小学校(アンケート実施校:139校)	
1年生	491
2年生	784
3年生	1,663
4年生	3,398
5年生	2,783
6年生	3,939
小計	13,058
中学校(アンケート実施校:46校)	
1年生	915
2年生	1,607
3年生	964
小計	3,486
高等学校(アンケート実施校:24校)	
1年生	666
2年生	340
3年生	641
小計	1,647
特別支援学校(アンケート実施校:21校)	
小	36
中	48
高	208
小計	292
総合計	18,483

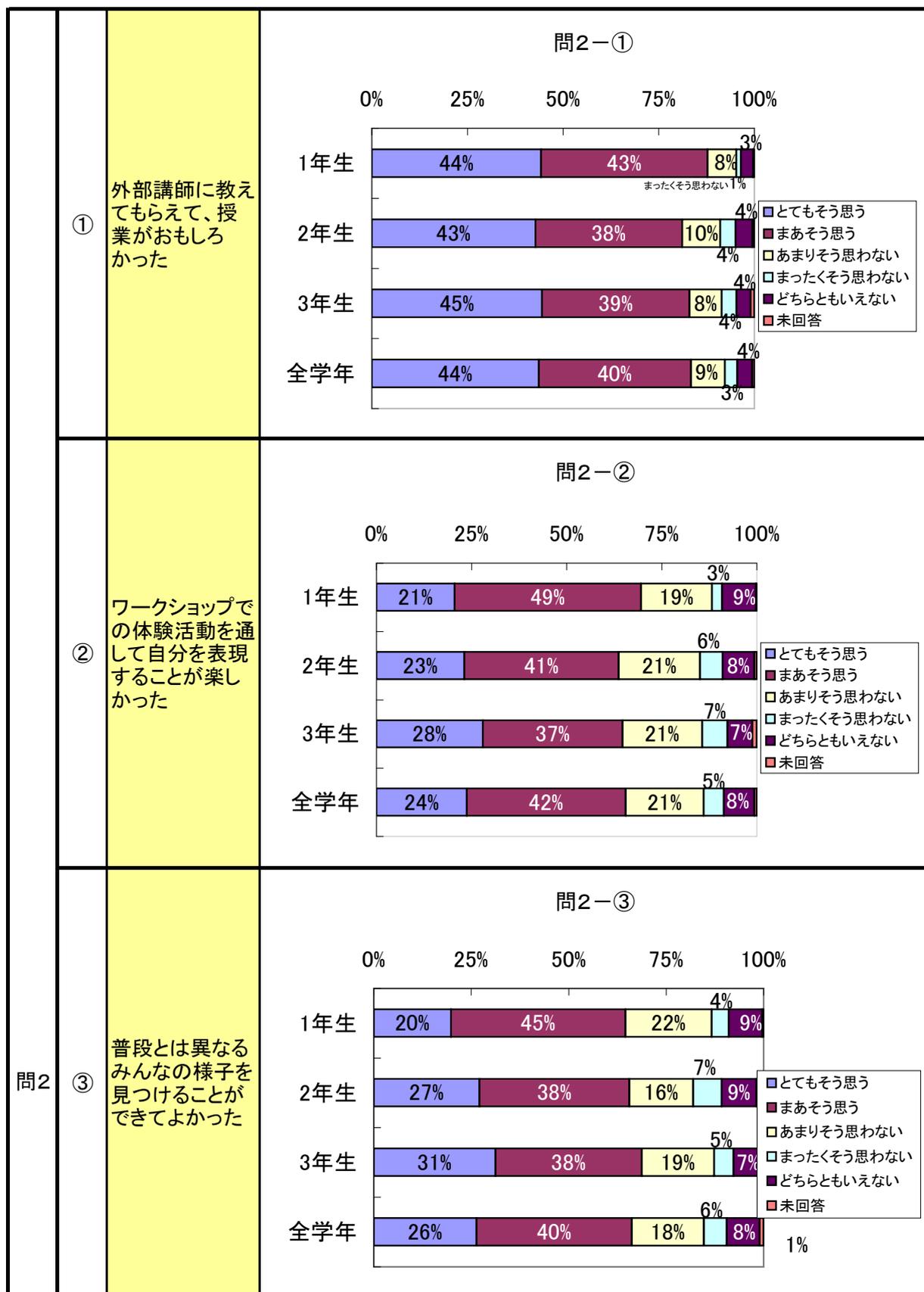
児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験アンケート（児童）【小学校】

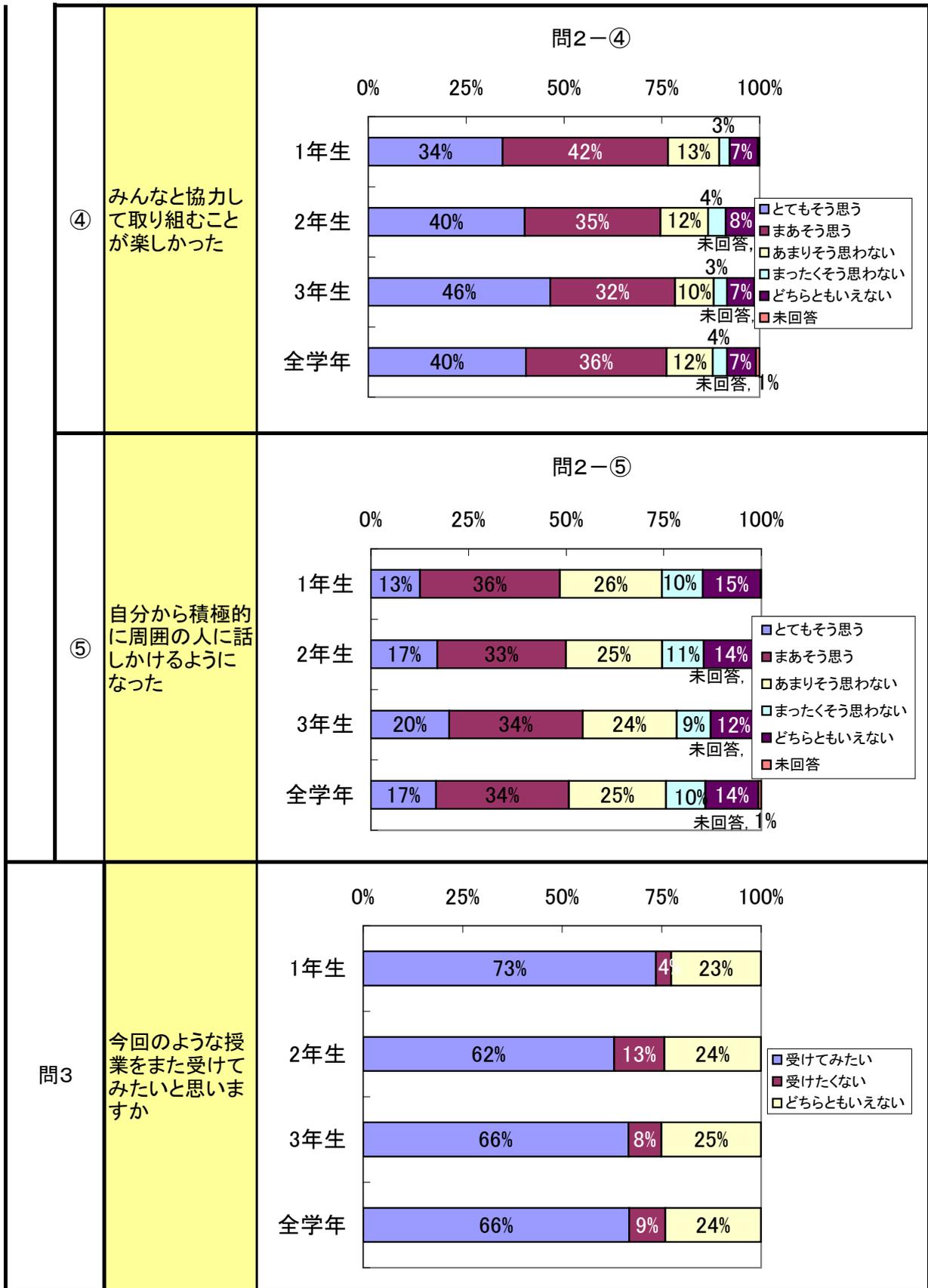




問3 自由記述欄 (抜粋)	受けてみたい	楽しく、みんなでダンスをすることができたし、できたときに達成感があったから。
		やらされるのではなく、自分たちでしたのが楽しかったから。
		体を動かすのが好きだから。
		パントマイムが楽しかったし、難しいから覚えておかあさんやおとうさんやともだちにみせてあげたいから。
		いつもと違う自分を発見できたから。
		コミュニケーションを通じて自分の気持ちを正直に言えるようになったから。
		普段とは違う皆をみつけれて、はなしやすくなった。
		この時間をきっかけに友達や家族の人と仲良くなれたから。
		みんなで話し合うときに、いつもあまり話さない人が発言していて、とても参考になりました。
		芸術家の先生が来るとわかりやすいし、良い経験になるので良いと思いました。
問3 自由記述欄 (抜粋)	受けたくない	恥ずかしかった。
	どちらともいえない	知らない人と話しづらいから。
		最初から仲が良いからかもしれないが、そんなにクラスに変化がなかった。 あまり積極的に参加できなかった。
問4 自由記述欄 (抜粋)	今回のような授業を受けてみて、あなたが感じたことや思い出に残ったことを自由に書いてください。	声を出したり体を動かしたりして、コミュニケーションをとることは大事なんだなあと思いました。
		いつもはみんな恥ずかしがってなかなか本当の自分を出せていなかったけど、芸術表現体験をしてみんなの本当の自分を出せていたのでよかったです。
		とてもクラスの人との関係がよくなった。
		相手のことを考えると、そういうのを学べて良かったと思います。
		みんなとますます仲良くなれたし、あまりしゃべらなかつた人とでもしゃべれるようになれたからです。
		自然と人に話しかけられるようになった。
		意見を出し合うとよりよい作品がうまれるということが分かった。
		心を体で表現できるのはよいことだと思いました。

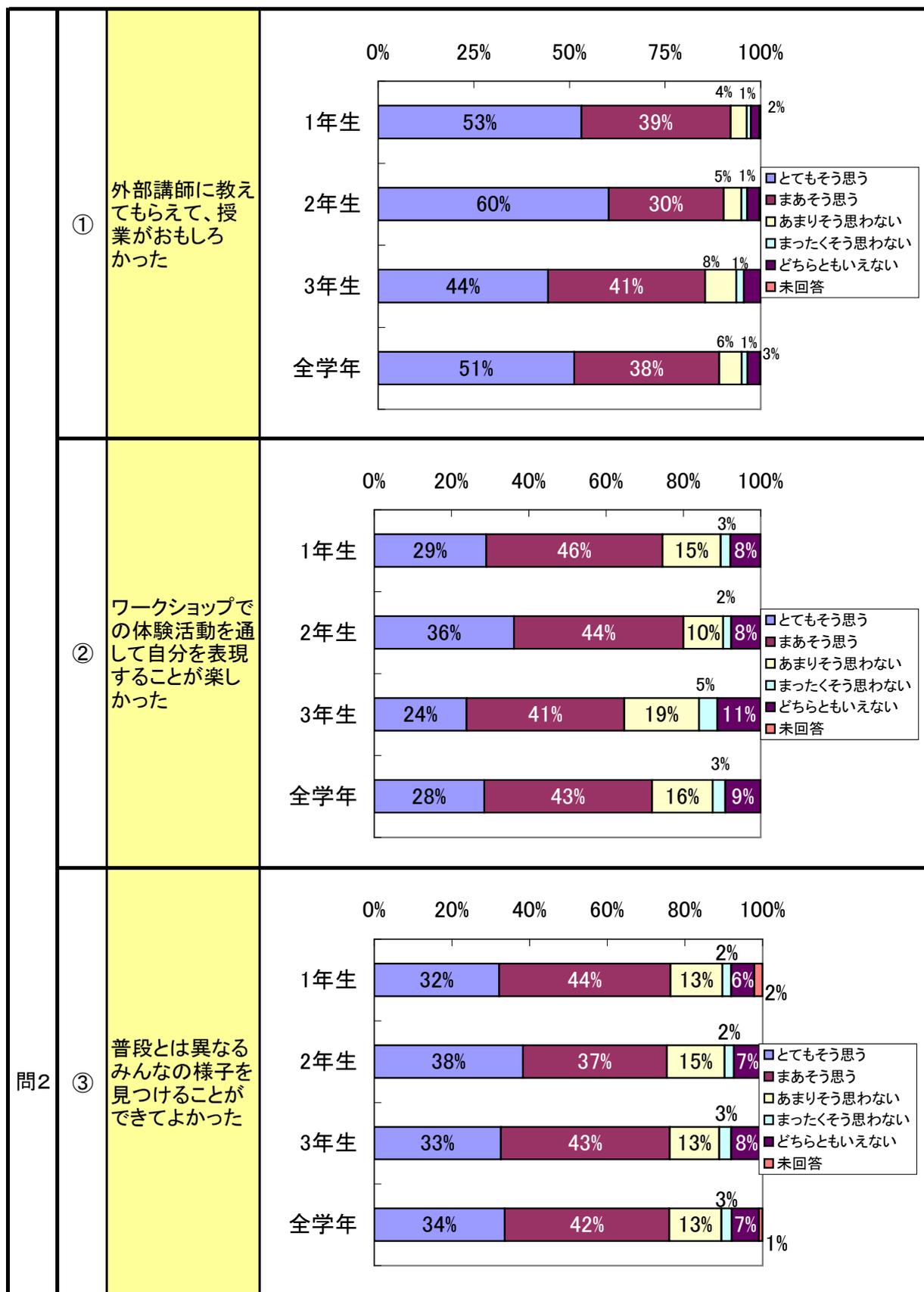
児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験アンケート（生徒）【中学校】

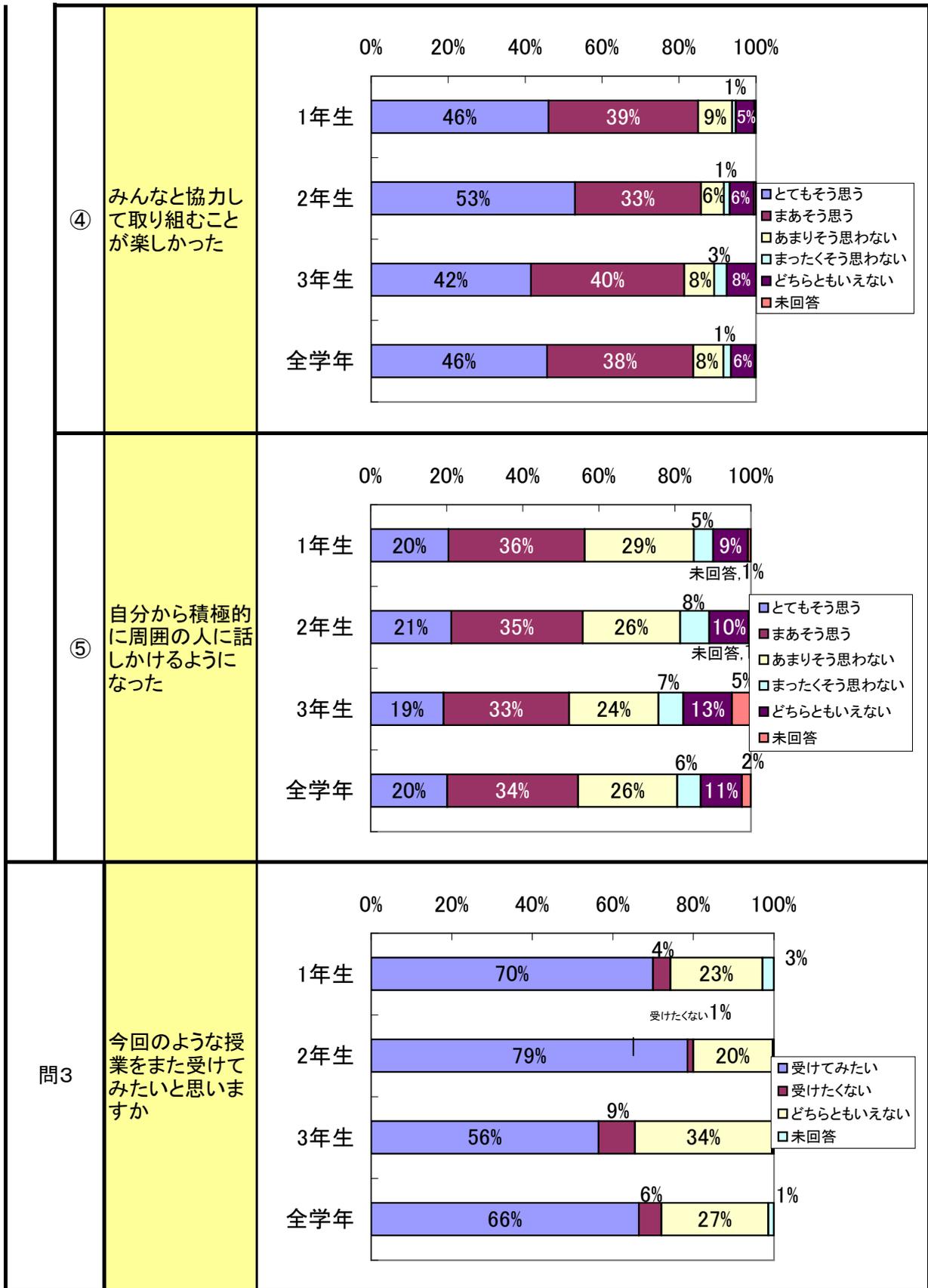




問3 自由記述欄 (抜粋)	受けてみたい	自分を表現することがおもしろかった。/自分を素直に表現できた。
		声を出して、体をつかたりしながら自分の気持ちを表すから
		他の人たちと交流ができるから。/他の人の意外な考えが見れた。
		受けてみて、いろいろな人々から他人との向き合い方などを学んだから。
		みんなとの関わりが少しは変わったと思うから。
		今回の学習で表現力やメンタル的な部分が強くなったと思ったので来年はさらに他の部分も伸ばせたいから。
	外部講師の先生に教えてもらってとても分かりやすくおもしろかったから。	
	受けたくない	あまり仲の良い人としなないといけなかつたので、気配りするのがつかれた。
		体をつかって表現するのが嫌だから。
周囲の人同士で集まって話し合いなどをするのは好きではないから。		
どちらともいえない	楽しかったけど恥ずかしかった。	
	確かに今回の授業はおもしろかったが、自分に役立つというものがなかったから。	
問4 自由記述欄 (抜粋)	今回のような授業を受けてみて、あなたが感じたことや思い出に残ったことを自由に書いてください。	自分の別の姿を見ることができてよかった。/みんなとは違う自分が見つけられた。
		自分で勝手にこういう事は苦手と決めていたけど、やってみると新たな発見があって良い体験ができた。
		人前で話せるようになった。/自分から人に話しかけるようになった。
		一つの役をするという責任感を学ぶことができました。
		新しい友達ができた。
		今までは、学校の人とか、自分と同年代の人とか、何かしら関わりのある人とかしか交流をしなかったけど、今回のおかげで、地域の方とかと、自分から積極的に交流を図ることもできるようになった。
		みんなで考えながら作り上げるのがとても楽しいから。協力してやることの大切さや、自分から進んでやっていくことが大事だと思いました。
		僕は皆と一緒と同じことに熱心に取り組むことがほとんど無いので、とても楽しいと感じました。
		人それぞれ違うことをあらためて学びました。グループによって表現の仕方が違っていたので、見ていると楽しかったです。

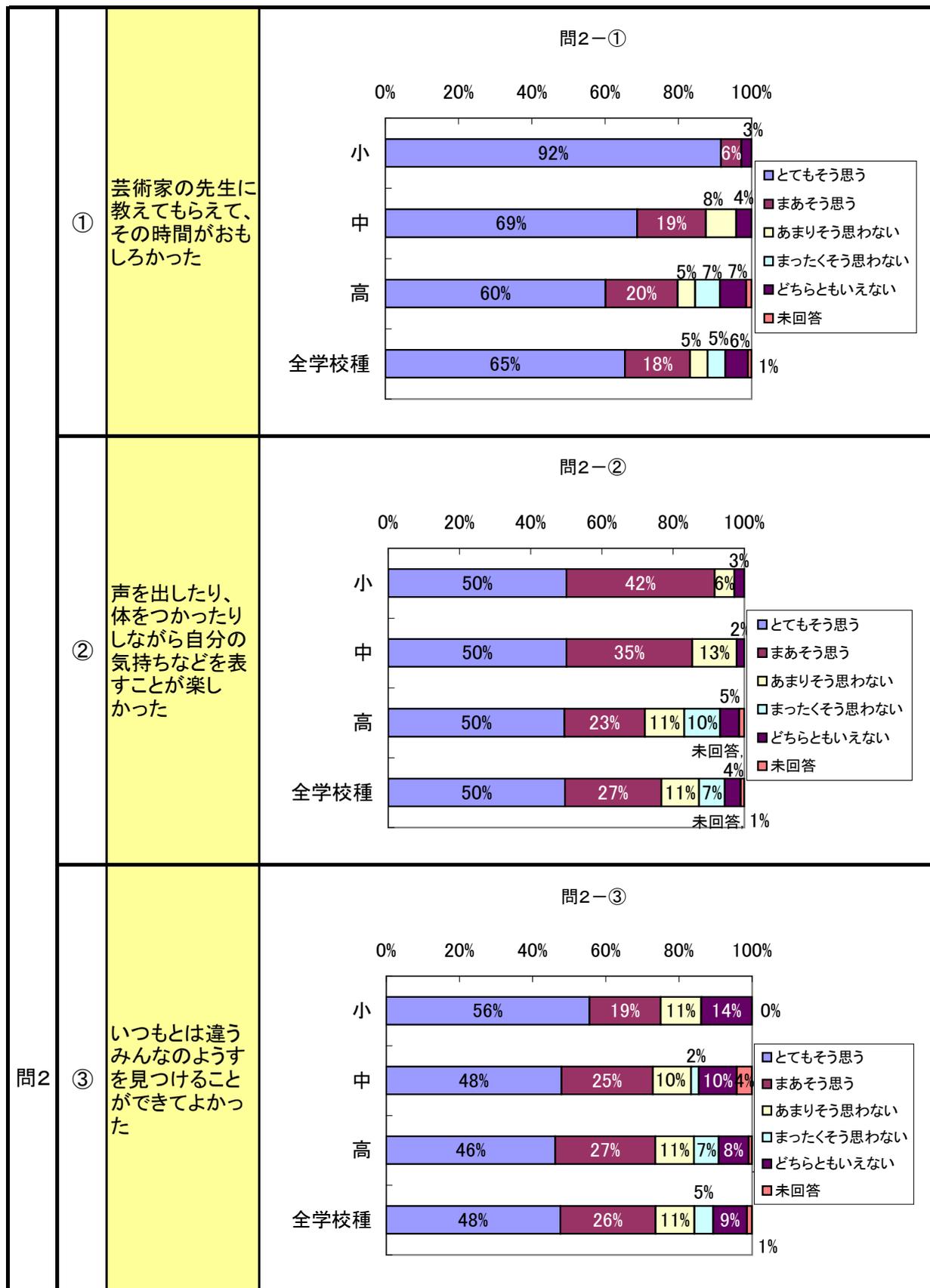
児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験 アンケート（生徒）【高等学校】

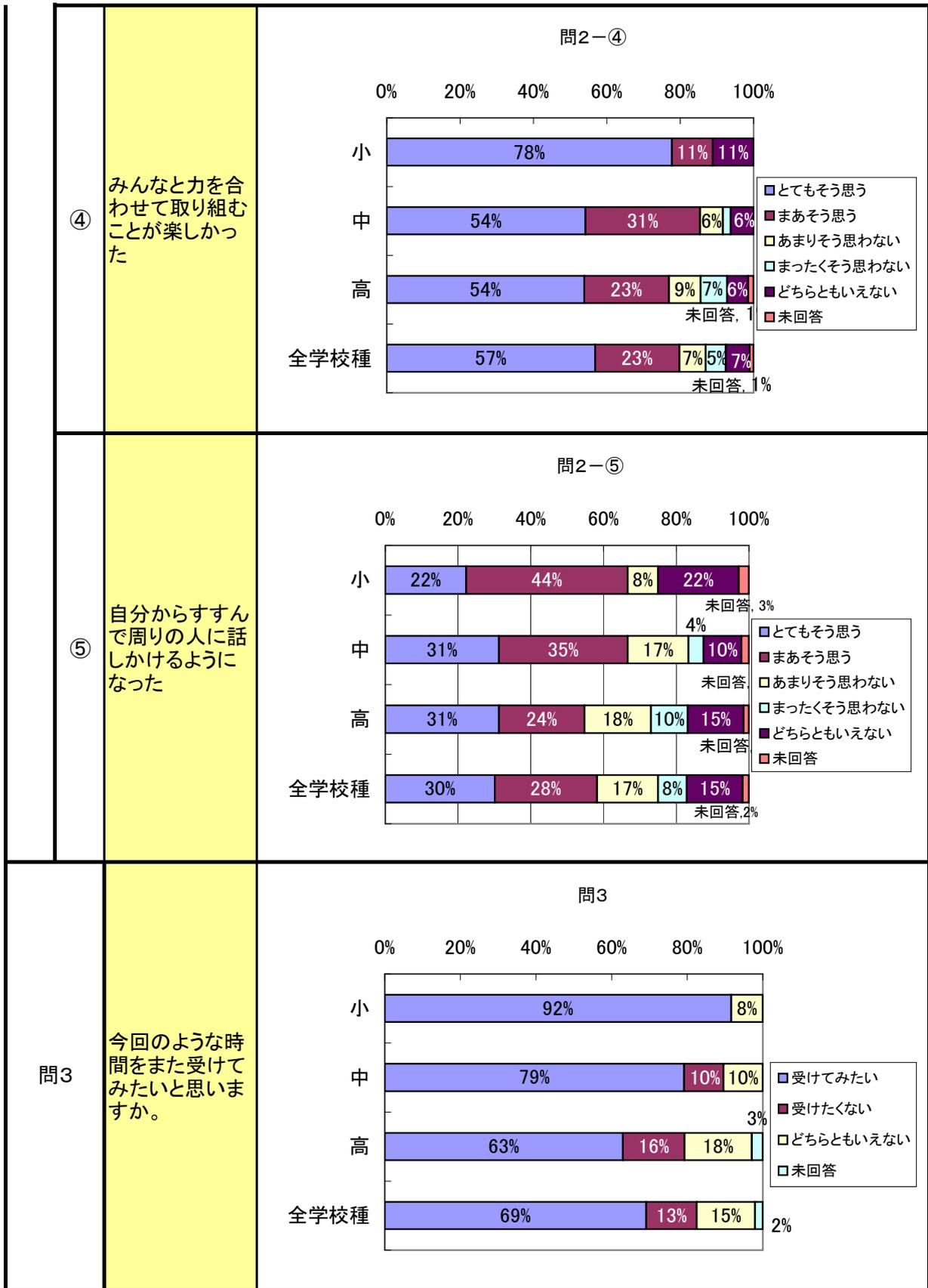




問3 自由記述欄 (抜粋)	受けてみたい	<p>いろいろな人の個性をみることができた。また、自分も積極的な性格になっていった。</p> <p>今まで知らなかった自分の可能性を見つけることができたのと、できないと思っていたことができるようになったから。</p>
	受けたくない	自分はグループ活動があまり好きじゃないから。
	どちらともいえない	<p>結果的に言うと、自分にとってあまりプラスにならなかったから。</p> <p>あまり人前に出るのが好きじゃないから、人前で何かをするのは少し嫌だった。</p> <p>たくさん考えてやったのに、プロの人に「こうした方がよい」と言われて批判されたのが嫌だった。</p>
問4 自由記述欄 (抜粋)	今回のような授業を受けてみて、あなたが感じたことや思い出に残ったことを自由に書いてください。	<p>新しい自分をたくさん見つけた気がします。コミュニケーションのとれる人になりつつあります。みんなで協力できて、一つのものをつくることができ、苦しいこともあったけれど、今は楽しい日々と思えます。</p> <p>授業を受ける前より授業を受けた後の方が明るくなることができたと思うし、知らない人と仲良くなれた。</p> <p>授業前の気持ちと後の気持ちは違うし、毎回気づかないところでいつの間にか意識し、できるようになっていたり、成長できる場所も多かったと思う。</p> <p>いつも同じ人としか話さないけど、違う人とも関わる機会があつていいと思った。</p> <p>すごく消極的だった私が、少しは前にでることができました。</p> <p>今まで触れたことのない表現を体験してみて楽しかった。言葉で表せないような何とも言えない感情を持ちました。</p>

児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験 アンケート（児童生徒）【特別支援学校】

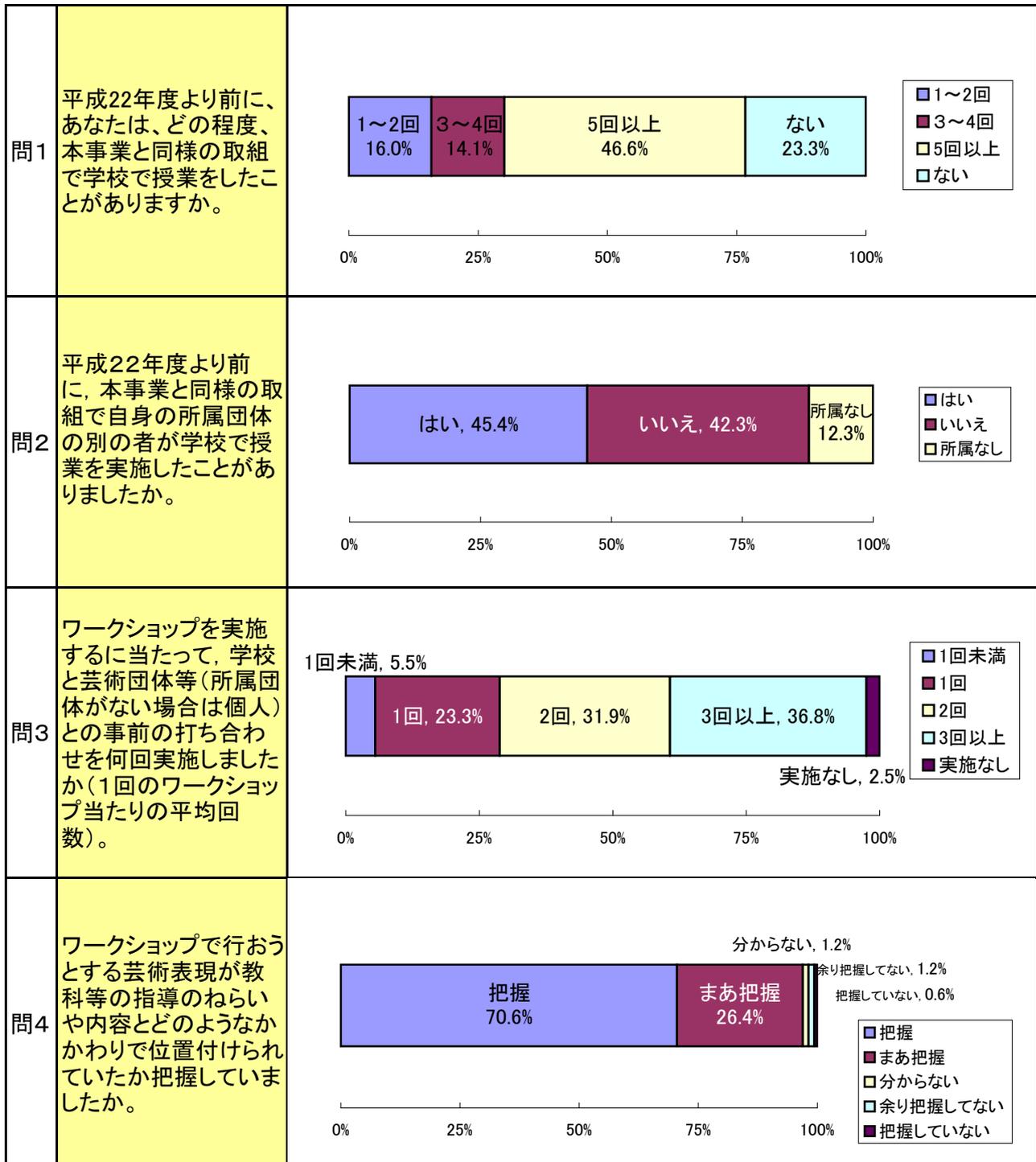




問 3 自由記述欄 (抜粋)	受けてみたい	普段とはちがうことができ。またあらたな発見があるから。
	どちらともいえ ない	受けてもいいし受けなくても同じだから
問 4 自由記述欄 (抜粋)	今回のような授 業を受けてみ て、あなたが感 じたことや思い 出に残ったこと を自由に書いて ください。	今回のような授業を受けてみてあまり運動ができない私でもこんな形で体を動かせて良かった。

児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験 アンケート (芸術家等)

回答数:163団体



問5	<p>このような取組に今後積極的に参加したいと思えますか。</p>	<p>参加したい, 14.1%</p> <p>積極的にしたい 84.7%</p> <p>どちらとも言えない 1.2%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> 積極的にしたい <input type="checkbox"/> 参加したい <input type="checkbox"/> どちらとも言えない <input type="checkbox"/> 余り参加したくない <input type="checkbox"/> 参加したくない </p>
	<p>今回の事業を通じ、生徒達のコミュニケーション力、表現力が予想以上に不足しているのに驚かされた。本事業の全国的な取組が早急に必要だと痛感する。</p> <p>他者とかかわれない子どもや生徒が増えているので、コミュニケーションがとれる心と体のワークショップをして欲しいとの要請があった2003年から継続して行っていますが、子どもの現実はますます厳しく、心身が閉ざされている子が多くなっていると実感しているからです。</p>	
問6	<p>学校でワークショップを実施するに当たり必要な注意事項、留意点などについて学ぶための研修講座があれば参加しますか。</p>	<p>積極的に参加したい 37.2%</p> <p>内容による 47.0%</p> <p>希望なし 15.9%</p> <p>0% 25% 50% 75% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> 積極的に参加したい <input type="checkbox"/> 内容による <input type="checkbox"/> 希望なし </p>
	<p>1又は2を選んだ場合は、どのような内容の研修を希望しますか。 自由記述欄（抜粋）</p>	<p>特に先生たちとのやり取りをどのように進めるかについて。現在の学校教育のどの部分を補完できるのかについて。</p> <p>失敗や困難だった事例とその解決法あるいはその顛末などの事例発表。多くのファシリテーターのそれぞれの得意なエクササイズ、そのパターンと理論的裏付けを習得できるようなもの。</p> <p>国内外で、このようなワークショップが、どのように実施されているかを知り、今後の活動に生かしたい。</p> <p>学ぶというよりは、学校関係者や他のワークショップ団体との意見交換会のようなものがあるとよい。学校に行くに当たりすべきことのガイドラインの共有化が図りたい。</p> <p>芸術を活用しての教育活動の基礎理論。これは、芸術と教育の基本の哲学を含めて。カリキュラム開発、指導計画作成について。授業法の実際について。</p> <p>コミュニケーション力の育成には、先生、生徒、保護者、地域等の連携が不可欠。特に先生や保護者の立場からの問題点、要望等意見交換ができればよい。</p> <p>国としてどのような位置付けと方向性を持っているのか</p> <p>学校や子どもとの関わり、又は学校のカリキュラム等</p> <p>事業に関わった他のアーティストたちとの対話の会のようなものができれば参考にしたたり、考えを深めたりすることができると思う。</p>

問7	<p>本事業に関連して、ご意見やご要望(課題や改善点)、感想(ワークショップ後の児童生徒の様子等)などございましたらご自由にお書き下さい。</p>	<p>最初は何をやるのかと固まっていた児童達が途中から自然に動き出し、終了時点では積極的に発言し、仲間の意見を聞き、コミュニケーションをとりながらグループで作品を創出するよこびを感じ取ってもらえたのではないかと思う。 この事業をより広く知ってもらうための「宣伝」に力を入れて欲しい。</p>
		<p>ワークショップ実施前、学校の先生方からクラスのまとまりがなく、落ち着きがないと心配されていました。その後、ワークショップ、本番を通して、生徒の皆さんの距離感が明らかに近くなっているのが、講師側からでも分かる変化がありました。</p>
		<p>子ども達はもちろんだが、先生方も生き生きとしていく姿がよかった。学校がひとつになっていくことが見えて感動しました。子ども主体の事業ではあるが、先生方、学校全体、そして地域へもつながっていくものとなっているように思います。(町が元気になる。)このワークショップを通して、子どもと大人たちのつながりをもっと大切にしていきたい学びました。</p>
		<p>演劇創作の意欲が高く、「お芝居はみんなで作る」という意識が感じられた。ワークショップを受けての振り返りカードには、自分だけでなく、他者への気づきが多く記載されていた。</p>
		<p>本ワークショップ実施に際して、グループワークを導入した結果、導入前とは異なる人間関係が構築された(担当の先生のお話を通じて確認された)。</p>

「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」
アンケート項目 (開催校用)

◆基本情報

都道府県名 ()

開催校名		実施回数	
開催校所在地		実施教科等	
連携団体名		対象学年	
実施分野 (〇を付してください)	1. 演劇 2. ダンス・舞踊 3. 伝統芸能 4. 大衆芸能 5. 音楽 6. 美術 7. その他 ()		

◆事業の実施や効果に関すること

問1 平成22年度より前に、芸術家等の外部講師を受け入れたワークショップを実施する取組をされていきましたか。(いずれかに〇を付してください)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問2 本事業の実施により、実施前と比較して児童生徒のコミュニケーション能力向上の効果があつたと思われませんか。(〇はひとつ)

1. とても効果があつた	2. ある程度効果があつた	3. あまり効果がなかつた
4. まったく効果がなかつた	5. どちらともいえない	

問3 問2の他にどのような効果があつたと思われませんか。お考えに近いものに〇をつけてください。(〇は各項目ひとつずつ)

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	どちらとも 言えない
①演劇・ダンス等の芸術表現により子どもたちの豊かな自己表現が見られた	1	2	3	4	5
②クラスの子どもの関係が高まったり、協調性が生まれたりした	1	2	3	4	5
③普段の授業に比べて、子どもたちが自発的に参加し、楽しそうだった	1	2	3	4	5
④子どもたちがいままで知らなかつた友達のよさや特徴を発見することができた	1	2	3	4	5
⑤子どもたちの普段の授業での学習意欲が高まつた	1	2	3	4	5
⑥子どもたちが、自分の行動や発言に自信を持つようになった	1	2	3	4	5

問4 問3の①から⑥のうち、最も効果が大きかったものを1つ記入してください。

問5 その他、児童生徒、教員、学校に顕著な変化や効果が表れたエピソードや様子がありましたら、ご自由にお書きください。(例えば、児童生徒の学力や学習意欲が向上した、問題行動等が減少した、など)

問6 児童生徒の効果をどのような方法により把握しましたか。(〇はいくつでも)

1. 児童生徒への感想文やアンケート
2. 保護者へのアンケート
3. ワークショップを実施した芸術家等へのアンケート
4. 平素の授業や学校生活での児童生徒への様子
5. 把握していない
6. その他(具体的に: _____)

問7 本事業の実施により、先生ご自身は、どのように感じられましたか。

(〇は各項目ひとつずつ)

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	どちらとも 言えない
①芸術家の特性や指導に触れることにより、自らの指導方法の改善につながった	1	2	3	4	5
②授業を効果的に実施し、子どもたちの理解を促すことができた	1	2	3	4	5
③今まで以上に、子どもたち一人一人の個性や能力を発見したり、理解することにつながった	1	2	3	4	5

問8 本事業を実施する前に、芸術家等と連携して実施するワークショップについて、特に児童生徒のどのような能力をはぐくむことをねらいとしましたか。(〇は3つまで)

1. 自分の考えや気持ちを他者に伝える力	2. 人と対話したり接したりする力
3. 新しいアイデアや物事を生み出す力	4. 目に見えない事象をイメージする力
5. 素直に感動する力	6. 一つの目標に向かって集中する力
7. 集団や他者と協力して取り組む力	8. 他人の気持ちに共感する力
9. その他(具体的に: _____)	

問9 本事業を実施して、芸術家等と連携して実施するワークショップについて、特に児童生徒のどのような能力をはぐくむことに効果が高いと思われましたか。

(○は3つまで)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 自分の考えや気持ちを他者に伝える力 | 2. 人と対話したり接したりする力 |
| 3. 新しいアイデアや物事を生み出す力 | 4. 目に見えない事象をイメージする力 |
| 5. 素直に感動する力 | 6. 一つの目標に向かって集中する力 |
| 7. 集団や他者と協力して取り組む力 | 8. 他人の気持ちに共感する力 |
| 9. その他(具体的に: _____) | |

問10 本事業の実施に当たって、特に課題として感じられたことは何ですか。

(○は3つまで)

- | |
|---|
| 1. 芸術家によるワークショップが、どのようにして子どもたちのコミュニケーション能力の向上につながっているのかについて理解しづらい |
| 2. 芸術家等やコーディネーター(仲介者)との打合わせや調整に時間と手間がかかる |
| 3. 学校内の調整や事務手続き等に時間と手間がかかる |
| 4. イベント的になってしまい、単元や授業のねらいとの関係があいまいになってしまいがちである |
| 5. 外部講師と一緒に授業することは難しいと感じる |
| 6. 保護者への理解を得るのが難しい |
| 7. 効果や影響を明確に説明する材料・事例が不足している |
| 8. その他(具体的に: _____) |

問11 本事業による授業の周知・広報について実施(又は予定)していれば記載してください。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------|
| 1. 学校のホームページへの掲載 |
| 2. 公開授業の実施 |
| 3. 学校だより、パンフレットなどへの掲載 |
| 4. 事例報告会や研究協議会などでの発表 |
| 5. なにも行っていない |
| 6. その他(具体的に: _____) |

問12 実践する他校の成果や課題などの本事業の情報について、どのような方法により情報提供がなされることを希望しますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 文部科学省が実施する協議会やフォーラムの場に参加し情報を得ること |
| 2. 文部科学省がホームページ上に情報を掲載すること |
| 3. DVDやパンフレットなどを文部科学省が作成し、配布すること |
| 4. 教育委員会が実施する協議会やフォーラムの場に参加し情報を得ること |
| 5. 教育委員会がホームページ上に情報を掲載すること |
| 6. DVDやパンフレットなどを教育委員会が作成し、配布すること |
| 7. NPO法人や劇場などのコーディネーター(仲介者)を通じて情報が共有できるようになること |
| 8. 特に必要はない |
| 9. その他(具体的に: _____) |

◆事業の仕組みに関すること

問 1 3 受け入れる芸術家等をどのようにして選定しましたか。(○はいくつでも)

1. 自校が過去に受け入れたことのある芸術家等を受け入れた
2. 他校が受け入れた芸術家等の情報を得て選定した
3. 教育委員会が作成する講師リストを利用したり、教育委員会の紹介を受けたりした
4. NPO 法人や劇場などのコーディネーター（仲介者）から紹介を受けた
5. 芸術団体等からのアプローチがあった
6. 文化庁が作成している「協力者名簿」から選定した
7. 学校が独自に探して選定した
8. その他（具体的に：_____）

問 1 4 ワークショップを実施するに当たって、芸術家等との事前の打ち合わせを何回実施しましたか（1回のワークショップ当たりの平均回数）。(○はひとつ)

- | | | | | |
|---------|-------|-------|---------|------------|
| 1. 1回未満 | 2. 1回 | 3. 2回 | 4. 3回以上 | 5. 実施しなかった |
|---------|-------|-------|---------|------------|

問 1 5 受け入れた芸術家等について、どのように感じましたか。

(○は各項目ひとつずつ)

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	どちらとも 言えない
①芸術家等の対応がよかった	1	2	3	4	5
②授業に取り入れたプログラムがよかった	1	2	3	4	5

問 1 6 芸術家等に対し、要望したいことがございましたらお書きください。

問 1 7 本事業の経費について、最も改善が必要と考えられることは何ですか。

(○はひとつ)

1. 謝金の額が少ない
2. ワークショップに使用する消耗品の上限額が低い
3. ワークショップの事前打ち合わせ等、授業日以外にかかる経費を支出できるようにする
4. 会議費やパンフレット作成費など、成果・課題分析や普及にかかる経費を支出できるようにする
5. 特にない（現状のままでよい）
6. その他（具体的に：_____）

問18 本事業に関連して、ご意見やご要望（課題や改善点）などございましたらご自由にお書きください。

問19 本事業の手続き（申請の仕方や申請書の作成など）に関し、希望や要望があればお書きください。

◎ 可能であれば、本事業を実施した際の学習指導案を添付していただけると幸いです。（既にあるもののコピーで構いません。また、複数回実施した中での1回分で結構です。なお、必須ではありませんので、アンケートのみの提出でも結構です。）

「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」
アンケート項目 (教育委員会用)

◎標記事業の実施校を設置する教育委員会のご担当者をご記入ください。

◆**基本情報**

都道府県名 ()

教育委員会名 (担当課名まで)	
教育委員会 所在地	

◆**事業の実施内容等に関すること**

問1 本事業の実施に当たっての開催校へのかかわりについてお聞かせください。(○は各項目ひとつずつ)

	はい	いいえ
①指導・助言を行った	1	2
②事前の打ち合わせに立ち会った	1	2
③実施に立ち会った	1	2
④開催校とのかかわりについてご意見があればお書きください		

問2 開催校の取組の周知についてお聞かせください。

(○は各項目ひとつずつ、但し、②以下は①の回答が「はい」の場合に記入すること。)

	はい	いいえ
①周知を行った	1	2
②ホームページなど Web 媒体による周知を行った	1	2
③広報誌などの紙媒体による周知を行った	1	2
④パンフレットなどの紙媒体による周知を行った	1	2
⑤事例報告会や研究協議会などを実施した	1	2
⑥地域住民への周知を行った	1	2
⑦保護者への周知を行った	1	2
⑧学校関係者への周知を行った	1	2
⑨上記以外に行った周知があればお書きください		

◆事業の仕組みに関すること

問3 本事業を依頼するために芸術家や芸術団体等についての情報の収集をどのように行いましたか。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 過去の域内の学校への派遣実績をデータベース化するなどして、情報を蓄積していた
2. 地域の芸術家等が所属する芸術団体等についての情報の収集に努めた
3. 学校のニーズに合わせた芸術家等を紹介する NPO 法人等のコーディネーターを活用した
4. 情報の収集は特に行わなかった（開催校の主体性に委ねた）
5. その他（具体的に：_____） |
|--|

問4 本事業の実施に当たって、連携や相談した団体等がありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|



※1を選んだ場合には、以下についてご回答ください。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1. 芸術団体（劇団，劇場等） | 2. NPO 団体 |
| 3. 大学等 | 4. 企業 |
| 5. その他（_____） | |

問5 本事業に関連して、以下のことについてお聞かせください。

(〇は各項目ひとつずつ)

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	どちらとも 言えない
①実施が学校にとって有用であった	1	2	3	4	5
②実施が生徒にとって有用であった	1	2	3	4	5
③実施が地域にとって有用であった	1	2	3	4	5
④今後も継続して実施してもらいたい	1	2	3	4	5
⑤実施によって課題が見えた	1	2	3	4	5
⑥本事業は改善すべき点がある	1	2	3	4	5

⑦⑧、⑥について、1又は2に〇を付けた場合には課題や改善点についてお書きください。(また、その他①～⑥の各項目についても、ご意見があればお書きください。)

「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」
アンケート項目 (児童生徒用)

- ◎ ワークショップを受けた後の児童生徒が記入するようにしてください。
- ◎ 学校ごとに集計 (問2 及び 3) して、本回答票を付けて提出してください。

問1 あなたの学校と学年を教えてください。

しょうがっこう 小学校	とくべつしえんがっこう 特別支援学校 (小・中・高)	ねんせい 年生
----------------	-------------------------------	------------

※当てはまるものを○で囲んでください (特別支援学校については、「小・中・高」にも○)

問2 今回、芸術家の先生による体験を中心とした授業がありました。このような授業の時間を受けてみて、あなたはどのように思いましたか。

下の表の①から⑤について、一番そう思える番号をそれぞれ一つ選び、○で囲んでください。

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	どちらとも 言えない
① 芸術家の先生に教えてもらえて、その時間が おもしろかった	1	2	3	4	5
② 声を出したり、体をつかたりしながら自分 の気持ちなどを表すことが楽しかった	1	2	3	4	5
③ いつもとは違うみんなのようすを見つけること ができてよかった	1	2	3	4	5
④ みんなと力を合わせて取り組むことが楽しか った	1	2	3	4	5
⑤ 自分からすすんで周りの人に話しかけるように なった	1	2	3	4	5

問3 今回のような時間をまた受けてみたいと思いますか。当てはまる番号一つを○で囲んでください。

1. 受けてみたい	2. 受けたくない	3. どちらともいえない
-----------	-----------	--------------



※どうしてそう思いましたか

問4 今回のような時間を受けてみて、あなたが感じたことや思い出に残ったことなどを自由に書いてください。

「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」
アンケート項目 (児童生徒用)

- ◎ ワークショップを受けた後の児童生徒が記入するようにしてください。
- ◎ 学校ごとに集計 (問2 及び 3) して、本回答票を付けて提出してください。

問1 あなたの所属する学校に○を付け、空欄に学年を記入してください。

中学校	高等学校	特別支援学校 (中・高)		年生
-----	------	--------------	--	----

※当てはまるものを○で^あ囲んで^{かこ}ください

問2 今回、芸術家を外部講師として、ワークショップを中心にした授業がありました。このような授業を受けてみて、あなたはどう思いましたか。

下の表の①から⑤について、最も当てはまるものをそれぞれ一つ選び、番号を○で囲んでください。

	とても そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	どちらとも 言えない
①外部講師に教えてもらえて、授業がおもしろかった	1	2	3	4	5
②ワークショップでの体験活動を通して自分を表現することが楽しかった	1	2	3	4	5
③普段とは異なるみんなの様子を見つけることができてよかった	1	2	3	4	5
④みんなと協力して取り組むことが楽しかった	1	2	3	4	5
⑤自分から積極的に周囲の人に話しかけるようになった	1	2	3	4	5

問3 今回のような授業をまた受けてみたいと思いますか。当てはまるものを次の1～3の中から一つ選び、番号を○で囲んでください。

1. 受けてみたい	2. 受けたくない	3. どちらともいえない
-----------	-----------	--------------



※どうしてそう思いましたか

問4 今回のような授業を受けてみて、あなたが感じたことや思い出に残ったことを自由に書いてください。

「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」
アンケート項目 (芸術家等用)

- ◎複数名でワークショップを実施した場合は、その中の代表者をご記入ください。
◎複数の学校において本事業を実施した場合は、平均的な状況をご記入ください。
(この場合の「基本情報」の開催校名以下の情報は記入不要です。)

◆基本情報

都道府県名 ()

所属団体名		芸術家等 氏名	
所属団体 住所			
実施分野 (〇を付してください)	1. 演劇	2. ダンス・舞踊	3. 伝統芸能
	4. 大衆芸能	5. 音楽	6. 美術
	7. その他 ()		
開催校名		実施回数	
対象学年		実施 教科等	

◆事業の実施内容等に関すること

問1 平成22年度より前に、あなたは、これまでどの程度、本事業と同様の取組で学校で授業をしたことがありますか。

(〇はひとつ)

1. 1～2回	2. 3～4回	3. 5回以上	4. ない
---------	---------	---------	-------

問2 平成22年度より前に、本事業と同様の取組で自身の所属団体の別の者が学校で授業を実施したことがありましたか。(いずれかに〇を付してください)

1. はい	2. いいえ	3. 所属団体はない
-------	--------	------------

問3 ワークショップを実施するに当たって、学校と芸術団体等(所属団体がない場合は個人)との事前の打ち合わせを何回実施しましたか(1回のワークショップ当たりの平均回数)。(〇はひとつ)

1. 1回未満	2. 1回	3. 2回	4. 3回以上	5. 実施しなかった
---------	-------	-------	---------	------------

